

平成 26(2014)年度

福岡市埋蔵文化財センター一年報

第 34 号



2016

福岡市教育委員会

序

アジアの玄関口である福岡市は、古来より対外交渉の門戸として栄えてきました。このことを裏付けるように、市内には数多くの遺跡が残されています。

埋蔵文化財センターでは、これら発掘調査で出土した遺物や記録類を体系的に収蔵管理し、多くの市民に活用して頂くために、昭和 57 年 2 月に開館しました。以来、二度にわたって増改築を行い、収蔵庫・展示室・研修室・保存処理室などの充実に努めてまいりました。

平成 26 年度は「庚寅銘大刀」の金象嵌 19 文字全ての表出作業が完了し、新聞やニュース等でも報道され大きな反響をいただきました。また、考古学講座は『メイド・イン・ジャパン ー日本列島における「ものづくり」の歴史ー』というテーマで 6 回実施し、多くの市民の方に受講していただきました。展示におきましては、常設展示のほかに考古学講座に合わせた企画展示やプチ展示と称した逸品展示など、新しい情報発信に努めています。

また、平成 17 年度から小・中学校を中心に、ふるさとを誇りに思う心を育てる教育の一環として出前授業を始め、平成 26 年度は 48 校で授業を行いました。そこでは各校区で実施された発掘調査成果をパネルを用いて説明し、児童や生徒が出土品に直接触れて古代の人々の生活を体験できるようにしました。今後も積極的に機会を得て外へ出かけ、多くの市民の皆様が歴史を体験できるように努めていきたいと思えます。

末尾になりましたが、今後なお一層、当センターをご利用されることをお願い申し上げますとともに、関係各位のご指導・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 28 年 3 月 24 日

福岡市教育委員会
教育長 酒井 龍彦

目 次

I 平成26（2014）年度の活動	
1.資料の収蔵・整理	1
2.教育・普及	6
3.保存処理	17
4.入館者数	29
5.平成26年度当初予算	29
II 博多遺跡群出土未報告資料紹介（2）	30
III 埋蔵文化財センターの概要	42
1.組織と職員	42
2.施設	42
付1 福岡市埋蔵文化財センター条例等	44
付2 平成26年度刊行福岡市埋蔵文化財調査報告書一覧	46

例 言

1. 本書は平成 26 年度（2014 年 4 月 1 日～2015 年 3 月 31 日）の福岡市埋蔵文化財センターの業務年報である。
2. 本書の執筆は、I-2 を阿部泰之、I-3 を田上勇一郎と上角智希、II を田上、その他を今井隆博が担当し、編集は今井が行った。

*表紙写真：元岡 G6 号墳出土の庚寅銘大刀

I 平成 26 (2014) 年度の活動

1. 資料の収蔵・整理

(1) 収蔵方針

昭和 44 (1969) 年、教育委員会に文化課が発足して以来、市内における緊急調査や史跡整備に伴う確認調査などで得られた出土品および写真・図面等の記録類は膨大な数量に及んでいる。これら考古資料の保存と活用をはかり、市民文化の向上に資するために、昭和 57 (1982) 年、福岡市埋蔵文化財センター (以下、センターと呼ぶ) が設立された。

現在、福岡市の文化財行政は経済観光文化局文化財部 (組織はⅢ -1 参照) で行っている。センターは報告書が刊行された考古資料を発掘事業担当課から受入れて収蔵し、管理することを事業の柱の一つとしている (発掘業務は行っていない)。発掘調査で得られた考古資料は、速やかに一般公開され、広く市民や研究者に活用される事が望ましい。このため文化財部では発掘調査、整理、収蔵の一連の作業が統一性をもって円滑に遂行され、考古資料の多用で迅速な活用をはかるため、昭和 60 (1985) 年に「埋蔵文化財資料の収蔵整理要項」(『福岡市埋蔵文化財センター年報』第 5 号 1985 所収) を策定した。この要項はその後実状にあわせ細部を改変したものの、策定後から要項に沿った発掘調査、整理作業が実施され、センターへの考古資料の収蔵も円滑なものになっており、毎年多くの資料が活用されている。

(2) 平成 26 年度の本収蔵

センターに本収蔵されている考古資料は、発掘事業担当課が報告書刊行後、要項に沿った整理作業を行い搬入・収蔵したもの (収蔵区分に埋文課、大規模史跡整備推進課と表記) と、要項策定以前に発掘調査が行われ仮収蔵されていた資料をセンターで要項に沿って整理したうえ収蔵したもの (収蔵区分にセンターと表記) とに区分さ

れる。その他に寄贈資料や採集資料も登録して収めている。

平成 26 年度までにセンターに本収蔵されたのは 1,890 遺跡 (追加収蔵、寄贈受入まで含めた収蔵数は 2,298 件) で、その内訳は登録遺物 1,230,598 点、甕棺 1,637 個、コンテナ 118,616 箱、ネガフィルム 372,489 点、スライドフィルム 507,024 点、図面類 184,650 枚、写真カード 209,031 枚となっている。平成 26 年度までの市内での発掘調査は 2,447 件であり、全体の約 77% が本収蔵され、検索が可能となった。

平成 26 年度の本収蔵は、埋文課等から搬入・収蔵されたもの 62 遺跡、センターで収蔵したものの 74 遺跡のあわせて 136 遺跡 (新規収蔵 56 遺跡、追加収蔵 77 遺跡、寄贈等 3 遺跡) である。主な収蔵品は遺物がコンテナ 3,618 箱と甕棺 34 個 (コンテナ換算する場合は甕棺 1 個を 12 箱とする)、写真類が 20,319 点、図面類が 6,420 点、写真カードが 4,847 枚である。

出土品のうち土器・石器は一般収蔵庫に、金属器・木製品・玉類は特別収蔵庫に収納している。また、写真類は第一記録類収蔵庫、図面類は第二記録類収蔵庫、写真カードは第一資料整理室へ納めた。

(3) 収蔵棚増設

発掘調査によって増え続ける遺物の収蔵・管理も大きな課題の一つである。本収蔵と仮収蔵を合わせると、年間平均でコンテナケース 5,000 箱が当センターへ搬入されるが、その収蔵・管理のための場所の確保と収蔵棚の設置は予算削減の中、苦慮しているところである。平成 26 年度は収蔵棚 40 連 (棚 8 段) を購入した。

本収蔵数一覧（1986～2014年度）

年度	収蔵区分	新規 遺跡数	追加 遺跡数	寄贈・採集 受入件数	登録遺物 点数	遺物		ネガフィルム			ポジフィルム			図面(枚)		写真 カード(枚)
						葬棺(個)	コンテナ (箱)	35mm(本)	6×7(枚)	4×5(枚)	35mm(枚)	6×7(枚)	4×5(枚)	遺構	遺物	
1986	埋文課	4	0	0	3,639	0	749	57	1,397	7	1,358	163	0	352	239	781
	センター	14	0	0	4,475	0	309	343	1,844	169	3,736	386	96	617	512	1,564
	年度合計	18	0	0	8,114	0	1,058	400	3,241	176	5,094	549	96	969	751	2,345
1987	埋文課	12	0	0	8,860	3	779	284	4,051	8	2,931	373	0	994	1,223	2,744
	センター	9	0	0	2,631	1	217	229	2,327	80	3,121	254	2	427	290	1,630
	年度合計	21	0	0	11,491	4	996	513	6,378	88	6,052	627	2	1,421	1,513	4,374
1988	埋文課	38	1	0	15,193	61	1,152	560	8,566	10	6,694	647	0	1,784	1,789	5,074
	センター	5	0	0	11,301	72	740	331	4,342	137	4,848	13	0	888	1,141	2,994
	年度合計	43	1	0	26,494	133	1,892	891	12,908	147	11,542	660	0	2,672	2,930	8,068
1989	埋文課	11	0	0	16,073	8	1,111	231	7,507	99	4,634	966	63	1,612	1,619	2,343
	センター	3	0	0	6,701	0	868	155	3,559	92	2,906	0	0	105	418	2,090
	年度合計	14	0	0	22,774	8	1,979	386	11,066	191	7,540	966	63	1,717	2,037	4,433
1990	埋文課	60	0	0	43,807	29	2,214	1,460	17,561	712	19,235	2,405	76	3,173	3,277	9,563
	センター	30	0	0	11,096	3	766	311	3,073	0	4,714	496	8	723	955	1,924
	年度合計	90	0	0	54,903	32	2,980	1,771	20,634	712	23,949	2,901	84	3,896	4,232	11,487
1991	埋文課	57	0	0	32,480	32	3,028	599	10,974	45	9,051	1,095	67	2,435	2,552	6,075
	センター	6	0	0	4,586	65	724	395	3,303	86	3,541	811	45	666	865	1,856
	年度合計	63	0	0	37,066	97	3,752	994	14,277	131	12,592	1,906	112	3,101	3,417	7,931
1992	埋文課	74	4	0	33,934	78	3,449	760	12,820	12	12,490	1,618	25	3,505	3,092	6,972
	センター	13	2	0	8,046	30	1,287	284	3,006	19	3,141	176	8	558	985	1,950
	年度合計	87	6	0	41,980	108	4,736	1,044	15,826	31	15,631	1,794	33	4,063	4,077	8,922
1993	埋文課	52	0	0	28,850	26	4,355	711	21,093	38	12,410	2,949	17	2,858	2,811	11,587
	センター	6	0	0	6,034	7	1,118	237	22	463	2,123	0	26	308	156	654
	年度合計	58	0	0	34,884	33	5,473	948	21,115	501	14,533	2,949	43	3,166	2,967	12,241
1994	埋文課	40	1	0	17,817	118	1,570	472	8,556	0	7,680	1,751	4	1,936	2,068	4,797
	センター	9	0	0	7,285	3	984	151	1,026	125	2,619	68	11	560	427	985
	年度合計	49	1	0	25,102	121	2,554	623	9,582	125	10,299	1,819	15	2,496	2,495	5,782
1995	埋文課	57	1	0	40,565	37	4,229	675	12,851	257	10,564	3,035	238	2,519	3,354	7,581
	センター	13	0	0	5,854	9	1,128	182	2,973	6	3,099	270	0	448	450	1,526
	年度合計	70	1	0	46,419	46	5,357	857	15,824	263	13,663	3,305	238	2,967	3,804	9,107
1996	埋文課	66	0	0	32,101	148	3,454	764	12,136	0	14,364	4,429	10	3,239	3,256	7,629
	センター	12	0	0	5,015	82	565	245	2,529	618	3,331	284	0	520	1,035	1,725
	年度合計	78	0	0	37,116	230	4,019	1,009	14,665	618	17,695	4,713	10	3,759	4,291	9,354
1997	埋文課	84	1	0	58,346	56	7,942	1,063	18,594	23	17,119	7,240	44	4,424	3,848	10,889
	センター	8	0	0	5,088	0	740	134	2,293	355	2,217	391	0	291	616	1,112
	年度合計	92	1	0	63,434	56	8,682	1,197	20,887	378	19,336	7,631	44	4,715	4,464	12,001
1999	埋文課	109	2	0	54,107	79	5,509	1,193	18,783	1,008	22,461	7,209	84	5,207	4,779	11,675
	センター	3	0	0	1,279	1	366	44	704	0	991	82	0	87	88	455
	年度合計	112	2	0	55,386	80	5,875	1,237	19,487	1,008	23,452	7,291	84	5,294	4,867	12,130
2000	埋文課	75	5	0	47,069	71	5,798	1,361	20,717	75	26,016	8,431	84	6,069	5,896	12,968
	センター	11	0	0	3,851	0	535	51	419	69	790	157	0	897	299	337
	年度合計	86	5	0	50,920	71	6,333	1,412	21,136	144	26,806	8,588	84	6,966	6,195	13,305
2001	埋文課	44	1	0	30,512	34	4,785	669	8,157	121	10,229	3,011	7	2,263	2,930	5,061
	センター	9	8	0	6,502	9	841	356	3,277	65	4,281	11	0	1,065	1,039	2,192
	年度合計	53	9	0	37,014	43	5,626	1,025	11,434	186	14,510	3,022	7	3,328	3,969	7,253

年度	収蔵区分	新規 遺跡数	追加 遺跡数	寄贈・採集 受入件数	登録遺物 点数	遺物		ネガフィルム			ポジフィルム			図面(枚)		写真 カード(枚)
						甕棺(個)	コンテナ (箱)	35mm(本)	6×7(枚)	4×5(枚)	35mm(枚)	6×7(枚)	4×5(枚)	遺構	遺物	
2002	埋文課	50	6	0	47,781	112	5,229	689	10,503	0	13,496	4,956	13	2,356	3,195	6,274
	センター	10	0	0	2,595	2	268	130	489	215	2,107	0	0	203	261	690
	年度合計	60	6	0	50,376	114	5,497	819	10,992	215	15,603	4,956	13	2,559	3,456	6,964
2003	埋文課	82	3	0	61,651	66	7,356	755	15,498	665	14,786	6,002	483	3,644	4,436	8,124
	センター	8	0	0	2,178	16	165	96	2,598	0	1,980	52	0	247	289	1,522
	年度合計	90	3	0	63,829	82	7,521	851	18,096	665	16,766	6,054	483	3,891	4,725	9,646
2004	埋文課	48	2	0	41,675	37	2,702	711	8,607	181	13,700	3,106	247	2,709	2,642	5,469
	センター	13	0	0	2,068	14	178	420	2,383	354	2,733	11	0	439	183	1,251
	年度合計	61	2	0	43,743	51	2,880	1,131	10,990	535	16,433	3,117	247	3,148	2,825	6,720
2005	埋文課	70	2	0	59,235	16	4,276	620	10,065	277	13,796	4,589	133	2,924	3,422	7,092
	センター	24	0	0	4,208	5	537	385	458	11	4,410	48	6	481	672	859
	年度合計	94	2	0	63,443	21	4,813	1,005	10,523	288	18,206	4,637	139	3,405	4,094	7,951
2006	埋文課	64	2	0	44,627	45	4,006	743	10,171	8	15,269	4,936	63	2,965	3,419	6,906
	センター	27	2	0	3,885	6	632	212	325	359	2,456	20	0	906	545	805
	年度合計	91	4	0	48,512	51	4,638	955	10,496	367	17,725	4,956	63	3,871	3,964	7,711
2007	埋文課	94	7	0	66,886	10	5,634	1,089	17,247	0	17,808	8,902	16	5,889	3,220	10,426
	センター	10	6	0	8,285	59	924	140	879	17	1,970	315	0	333	292	828
	年度合計	104	13	0	75,171	69	6,558	1,229	18,126	17	19,778	9,217	16	6,222	3,512	11,254
2008	埋文課	85	4	0	32,750	27	2,746	489	7,555	8	10,272	2,343	107	2,327	2,876	4,433
	センター	16	3	0	1,685	0	318	114	361	0	1,604	119	0	172	130	375
	年度合計	101	7	0	34,435	27	3,064	603	7,916	8	11,876	2,462	107	2,499	3,006	4,808
2009	埋文課	74	2	0	111,020	32	3,880	656	9,041	65	15,158	4,796	58	2,330	4,451	6,355
	センター	18	2	0	6,002	5	1,028	32	303	20	683	105	48	116	449	211
	年度合計	92	4	0	117,022	37	4,908	688	9,344	85	15,841	4,901	106	2,446	4,900	6,566
2010	埋文課	69	3	0	55,695	2	5,901	604	4,270	0	1,824	11,369	0	2,773	3,428	3,433
	センター	14	13	7	1,853	0	205	37	836	0	239	2,709	276	171	191	663
	年度合計	83	16	7	57,548	2	6,106	641	5,106	0	2,063	14,078	276	2,944	3,619	4,096
2011	埋文課	19	8	0	20,903	3	2,246	169	2,242	0	2,975	1,324	9	717	900	1,460
	センター	12	29	0	2,360	42	239	119	680	24	1,196	410	24	297	228	708
	年度合計	31	37	0	23,263	45	2,485	288	2,922	24	4,171	1,734	33	1,014	1,128	2,168
2012	埋文課	45	21	0	24,199	27	2,570	358	3,836	8	7,738	3,095	25	2,176	2,140	3,363
	センター	3	59	4	8,686	5	518	93	1,023	220	1,950	765	0	449	287	760
	年度合計	48	80	4	32,885	32	3,088	451	4,859	228	9,688	3,860	25	2,625	2,427	4,123
2013	埋文課	40	2	0	20,971	7	1,426	242	3,357	70	6,240	2,225	70	1,411	1,205	2,154
	センター	5	110	5	7,051	3	702	265	2,643	45	3,837	306	5	557	238	1,290
	年度合計	45	112	5	28,022	10	2,128	507	6,000	115	10,077	2,531	75	1,968	1,443	3,444
2014	埋文課	50	12	0	30,517	26	2,987	347	6,916	26	6,844	3,918	59	1,828	3,617	4,238
	センター	6	65	3	8,735	8	631	69	566	14	1,162	384	14	564	411	609
	年度合計	56	77	3	39,252	34	3,618	416	7,482	40	8,006	4,302	73	2,392	4,028	4,847
計	埋文課	1,573	90	0	1,081,263	1,190	101,083	18,331	293,071	3,723	317,142	106,883	2,002	76,419	81,684	175,466
	センター	317	299	19	149,335	447	17,533	5,560	48,241	3,563	71,785	8,643	569	13,095	13,452	33,565
	総計	1,890	389	19	1,230,598	1,637	118,616	23,891	341,312	7,286	388,927	115,526	2,571	89,514	95,136	209,031

平成 26 (2014) 年度本収蔵一覧 (寄贈・追加収蔵含む)

収蔵番号	収蔵区分	調査番号	遺跡名	次数	報告書(集)	登録遺物点数	遺物			ネガフィルム			ポジフィルム			デジタル写真(コマ)	図面		写真カード	収蔵日	調査担当者	
							甕棺数	コンテナ数	35mm(本)	6×7(枚)	4×5(枚)	35mm(枚)	6×7(枚)	4×5(枚)	遺構		遺物					
201401	センター	9259	博多遺跡群	79	447	73		10												4月8日	大庭康時	
201402	センター	7408	板付遺跡	10	31			1												4月16日	後藤直	
201403	センター	8447	田村遺跡	7	168	136		2								1		67		5月1日	佐藤一郎	
201404	センター	8637	比恵遺跡群	16	174	0	-1	1												5月2日	吉留秀敏	
201405	センター	8826	今宿遺跡	3	738	29														5月9日	小林義彦	
201406	センター	8121	有田遺跡群	59	84	5														5月14日	井澤・山崎	
201407	センター	8310	有田遺跡群	82	139	1														5月15日	井澤洋一	
201408	センター	7712	有田遺跡群	6	377	52														5月15日	山崎純男	
201409	センター	9317	雀居遺跡	5	407	53	2													5月15日	松村道博	
201410	センター	1133	徳永 B 遺跡	4	1229	7														5月15日	飯倉・井上・福岡	
201411	センター	7701	久保園遺跡	1	91	56														5月20日	力武卓治	
201412	センター	8007	有田遺跡群	35	173	793														5月20日	井澤・山崎	
201413	センター	8013	有田遺跡群	41	96	1														6月3日	井澤洋一	
201414	センター	8205	有田遺跡群	64	155	-22														6月3日	井澤・松村	
201415	センター	7723	福重稲木遺跡	1	1006	240		7	1	40		33			3	24	12			6月5日	力武卓治	
201416	センター	9332	有田遺跡群	172	472	325		6	11	108		175	98		41	11	75			6月13日	杉山富雄	
201417	センター	9510	橋本遺跡	1	582	20		1	2	24		73	20		5	2	16			6月13日	杉山富雄	
201418	センター	9516	有田遺跡群	178	512												1			6月13日	白井克也	
201419	大規模史跡整備推進課	8829	福岡城跡	10	1213・1248	571		13							78		174			6月25日	山崎(純)・吉武	
201420	大規模史跡整備推進課	8910	福岡城跡	13	1213・1248	1,457		54						10	197	4	348			6月25日	山崎(純)・吉武	
201421	大規模史跡整備推進課	9005	福岡城跡	15	1213・1248	235		9							113	2	237			6月25日	山崎(純)・吉武	
201422	大規模史跡整備推進課	9130	福岡城跡	17	1213・1248	39		3					2	238	1	397				6月25日	山崎(純)・瀧本	
201423	大規模史跡整備推進課	9236	福岡城跡	20	1213・1248	92		2						86	1	312				6月25日	山崎(純)・瀧本	
201424	大規模史跡整備推進課	9420	福岡城跡	27	1213・1248	18		1												6月25日	田中・瀧本	
201425	大規模史跡整備推進課	9910	福岡城跡	43	1213・1248	40		2						36	1	116				6月25日	池崎・塩屋	
201426	埋文課	8617	比恵遺跡群	13	596	21		1												6月18日	吉留秀敏	
201427	埋文課	8541	堤ヶ浦古墳群	1	151	2														6月18日	山口・吉留	
201428	埋文課	8612	片江 B 遺跡	2	681	1		2												6月18日	山口讓治	
201429	埋文課	9315	那珂河遺跡群	43	年報 Vol.8	6		1												6月18日	菅波正人	
201430	埋文課	7418	都地城跡	1	年報 Vol.27	6														7月3日	山崎龍雄	
201431	寄託	キ017	飯盛山			6		1												7月4日		
201432	センター	0006	博多遺跡群	124	758	177														7月8日	田上勇一郎	
201433	埋文課	8728	今宿五郎江遺跡	3	1180	1,069			9	378		224			39	110	204			7月24日	小林義彦	
201434	埋文課	9848	堅船遺跡	10	年報 Vol.27	5		1	2	28		26	30		6		16			7月24日	小林義彦	
201435	埋文課	0833	高畑遺跡	20	1150	2,549	1	239	29	1,077		646	328	7	187	312	818			7月24日	小林義彦	
201436	埋文課	1021	卯内尺古墳群	2	1142	75		4	15	198		476	233		7	51	9	116		7月24日	小林義彦	
201437	埋文課	1208	雑前限遺跡	18	年報 Vol.27	19		1	2	28		64	23		5	1	18			7月24日	小林義彦	
201438	埋文課	1217	那珂河遺跡群	139	1231	281		13	6	50		185	64		37	33	20	43		7月24日	小林義彦	
201439	埋文課	1227	麦野 C 遺跡	15	1244	99		2	5	77		143	46		28	5	49			7月24日	小林義彦	
201440	埋文課	1233	板付遺跡	73	年報 Vol.27	25		3	2	37		46	16		5	5	22			7月24日	小林義彦	
201441	埋文課	9161	野中遺跡	1	1196	3,357		33	22	231		398	63	3	121	158	147	158		7月30日	池田祐司	
201442	埋文課	0486	元岡・桑原遺跡群	43	1173	73		2	3	24		59	16		16	13	7	19		7月30日	池田祐司	
201443	埋文課	0563	元岡・桑原遺跡群	48	1173	449		14	4			141			20	40	32	8		7月30日	池田祐司	
201444	センター	1226	原遺跡	32	1236	1														8月7日	福岡美由紀	
201445	センター	8224	博多遺跡群	1 j	183	2														8月7日	池崎謙二	
201446	センター	8833	博多遺跡群	40	230	1														8月7日	大庭康時	
201447	センター	8843	博多遺跡群	42	245	1														8月7日	大庭康時	
201448	センター	9505	博多遺跡群	89	556	3														8月7日	小林義彦	
201449	センター	8957	博多遺跡群	59	328	1														8月9日	山口讓治	
201450	センター	9304	席田青木遺跡	2	408	2														8月28日	白井克也	
201451	センター	8408	田村遺跡	5	192・200	2,749		11		89		40	32		32	74	214			9月6日	二宮・佐藤	
201452	センター	8447	田村遺跡	7	168	4														9月10日	佐藤一郎	
201453	センター	7842・7843	板付遺跡	30・31	601・640												3				9月16日	山崎純男
201454	センター	8136	板付遺跡	36	83												1				9月16日	柳沢・二宮
201455	センター	8140	板付遺跡	39	83・494												1				9月16日	柳沢・二宮
201456	センター	7102	板付遺跡	6	35												-8				9月17日	後藤・沢
201457	寄贈	キ018	板付遺跡			29		8									13				9月17日	
201458	センター	0827	久保園遺跡	4	1148	22		6													9月18日	池崎謙二
201459	センター	8407	今宿五郎江遺跡	2	238	3		1													9月18日	二宮忠司
201460	センター	0034	元岡・桑原遺跡群	24	860	29															9月19日	松村道博
201461	センター	9006	入部遺跡	4	310	28						4									9月20日	長家・濱石・池田
201462	センター	9017	博多遺跡群	65	329	12		2													10月16日	佐藤一郎
201463	埋文課	1225	笹原遺跡	4	1224	432		13	15	39		220		1,402	83	51	57			10月16日	久住猛雄	
201464	埋文課	9120	博多遺跡群	73	1234	471	2	96	2	53			19		53	11	24	19		10月16日	佐藤一郎	
201465	埋文課	0921	香椎 A 遺跡	6	1145	652	1	61		105		120	102		240	18	55	51		10月16日	佐藤一郎	
201466	埋文課	1009	香椎 A 遺跡	7	1145	378		61	4	129			127		163	37	35	64		10月16日	佐藤一郎	
201467	埋文課	0844	元岡・桑原遺跡群	54	1173	1,168		58	3	1		36			303	22	79	6		10月22日	池田祐司	
201468	埋文課	0914	田村遺跡	25	1118	52		1	2	16		34	19		11	14	5	12		10月30日	瀧本正志	
201469	埋文課	0927	有田遺跡群	234	1134	16		1	3	30		94	52		42	13	1	27		10月30日	瀧本正志	
201470	埋文課	1215	井尻 B 遺跡	38	1219	5		1	1	10		24	10		15	9	1	7		10月30日	瀧本正志	

※甕棺は 1 個、コンテナ 12 箱相当で計算

収蔵番号	収蔵区分	調査番号	遺跡名	回数	報告書(集)	登録遺物点数	遺物			ネガフィルム			ポジフィルム			デジタル写真(コマ)	図面		写真カード	収蔵日	調査担当者	
							養箱数	コンテナ数	35mm(本)	6×7(枚)	4×5(枚)	35mm(枚)	6×7(枚)	4×5(枚)	遺構		遺物					
201471	埋文課	1035	女原笠掛遺跡	2	1208・1243	656		199	19	621			768	583		226	69	243	340	10月30日	瀧本正志	
201472	埋文課	1204	女原笠掛遺跡	3	1208・1243	219		12	9	180			359	133		114	47	48	120	10月30日	瀧本正志	
201473	センター	8866	板付遺跡	54	410・1069・1107	1,808		94									309	165		10月30日	山崎純男	
201474	センター	0758	名子遺跡	3	1123	-426														11月4日	今井隆博	
201475	センター	9252	姪浜遺跡	3	478	-957														11月4日	長家伸	
201476	センター	7842・7843	板付遺跡	30・31	601・640	20														11月5日	山崎純男	
201477	センター	7844	板付遺跡	32	567	1														11月5日	山崎純男	
201478	センター	7102	板付遺跡	6	35	1														11月5日	後藤・沢	
201479	センター	7839	板付遺跡	27	716	10														11月5日	山崎・沢・山口	
201480	センター	8849	那珂遺跡群	16	291	13		2												11月6日	吉留秀敏	
201481	センター	8850	那珂遺跡群	17	291	7		1												11月6日	吉留秀敏	
201482	センター	0572	博多遺跡群	161	1038	5														11月8日	小林義彦	
201483	埋文課	0651	大塚遺跡	9	1185	1,577	3	285	4	82				78		142	55	7	49	11月13日	木下博文	
201484	埋文課	0662	大塚遺跡	11	1185	2,012	1	661	9	128				118	1	146	91	74	81	11月13日	木下博文	
201485	センター	0655	今宿五郎江遺跡	12	1066					14					14					11月18日	加藤隆也	
201486	センター	8910	福岡城跡	13	270・355・1175・1213・1214	22		22												11月19日	池崎・吉武	
201487	センター	9130	福岡城跡	17	355・372・1213・1214	20		20												11月19日	池崎・吉武	
201488	センター	9236	福岡城跡	20	372・1175・1213・1248	35	35													11月19日	大庭・吉武	
201489	埋文課	0341	元岡・桑原遺跡群	36	1011・1105	898	11	92	59	1,317		1,277	386	19	523	237	59	678	11月20日	屋山洋		
201490	埋文課	0650	箱崎遺跡	54	998	1,879		79	6	161		158	97			39	64	91	11月26日	荒牧宏行		
201491	埋文課	1118	山王遺跡	7	1187	713		27	3	58		75			228	22	59	35	11月26日	荒牧宏行		
201492	埋文課	1214	那珂遺跡群	138	1230	61		4	1	11		12			220	5	19	6	11月26日	荒牧宏行		
201493	埋文課	1224	那珂遺跡群	140	1230	19		1	1	10		14			36	3	1	6	11月26日	荒牧宏行		
201494	埋文課	1231	那珂遺跡群	141	年報 Vol.27	19		3	1	14		14			17	4	2	8	11月26日	荒牧宏行		
201495	埋文課	1229	比恵遺跡群	126	1238	17		1	2	24		22			75	4	1	14	11月26日	荒牧宏行		
201496	センター	8431	藤崎遺跡	10	138	1	1													11月25日	井澤洋一	
201497	センター	8610	井尻B遺跡	2	395		1	-1												11月28日	山口・吉留	
201498	センター	8018	藤崎遺跡	3	80							13								12月2日	浜石・池崎	
201499	センター	7616	大原B遺跡	1	541		3													12月10日	塩屋・力武	
2014100	センター	7907	姪浜遺跡	2	1058		2	2												12月11日	柳田純孝	
2014101	センター	6903	金隈遺跡	1	7	8		1												12月13日	折尾学	
2014102	センター	7001	金隈遺跡	2	17	7		1												12月13日	折尾学	
2014103	センター	8046	金隈遺跡	3	123	7		1												12月13日	折尾学	
2014104	センター	7833	博多遺跡群	1b	156・193	1		2												12月17日	池崎・濱石	
2014105	センター	8038	博多遺跡群	1f	105	1		1												12月17日	折尾・池崎	
2014106	センター	9516	有田遺跡群	178	512	0	1													12月18日	白井克也	
2014107	センター	8327	博多遺跡群	22	118	0	1													12月18日	杉山富雄	
2014108	センター	8326	多々良込田遺跡	6	121	1														12月18日	山崎純男	
2014109	センター	7604	西新町遺跡	2	79		-3													12月19日	折尾・池崎・濱石・山崎	
2014110	センター	7842・7843	板付遺跡	30・31	601・640	0	1													1月9日	山崎純男	
2014111	センター	9207	比恵遺跡群	40	368	574				228	13	104		205	88		22	65	65	1月17日	田中寿夫	
2014112	センター	8436	高畑遺跡	10	115												39			1月23日	柳沢・杉山	
2014113	センター	7832	原遺跡	2	544												35			1月24日	柳田純孝	
2014114	埋文課	1022	博多遺跡群	191	1197	664		58	6	88		132	48		29	30	67	46	3月11日	榎本義嗣		
2014115	埋文課	1102	今宿五郎江遺跡	14	1182	445		15	4	48	12	79	34	12	31	29	14	41	3月11日	榎本義嗣		
2014116	埋文課	1202	大塚遺跡	19	1223	271		6	7	108		135	92		24	28	12	54	3月11日	榎本義嗣		
2014117	埋文課	1218	大塚遺跡	21	1223	81		4	2	34	2	40	33	2	23	12	5	22	3月11日	清金良太		
2014118	埋文課	1219	大塚遺跡	22	1223	210		4	4	38	12	57	32	15	30	20	4	34	3月11日	榎本義嗣		
2014119	埋文課	1230	有田遺跡群	246	1215	62		16	5	45		85	44		18	19	13	29	3月11日	榎本義嗣		
2014120	埋文課	1319	熊本遺跡	3	1258	147		7	3	80		84	70		185	19	11	47	3月13日	瀧本正志		
2014121	埋文課	1232	那珂遺跡群	142	1260	368		9	4	66		99			164	13	13	45	3月13日	瀧本正志		
2014122	埋文課	9813	元岡・桑原遺跡群	12	1012	5,189		395	46	740		132	758		144	308	463		3月17日	吉留秀敏		
2014123	埋文課	9851	元岡・桑原遺跡群	9	1172	29	5	5	4	27		69	32		9	2	23		3月17日	吉留秀敏		
2014124	埋文課	0852	浜の町貝塚	1	年報 Vol.23・市史研究 8	88		1							36	2	9			3月17日	吉留秀敏	
2014125	埋文課	1210	那珂遺跡群	136	1230	130	2	51	3	140		69	64			11	41	76	3月17日	阿部泰之		
2014126	埋文課	1211	那珂遺跡群	137	1230	26		3		6							3	3		3月17日	阿部泰之	
2014127	埋文課	1111	長峰谷口B遺跡	1	1206	74		3	2	42		43	42			60	3	23	3月17日	阿部泰之		
2014128	埋文課	1135	井相田C遺跡	10	1179	58		3	4	45		53	38			19	5	28	3月17日	阿部泰之		
2014129	埋文課	1203	井尻B遺跡	37	1218	502		4	3	72		50	48		29	19	40		3月17日	阿部泰之		
2014130	埋文課	1124	有田遺跡群	240	年報 Vol.26	52		1	1	16		16	16			8	1	10	3月17日	阿部泰之		
2014131	寄贈	キ019	県内採集資料			2														3月17日		
2014132	埋文課	0631	姪浜遺跡	5	1209	261		38	3	158		40	10			12	20	85	3月19日	加藤良彦		
2014133	埋文課	1144	原田青木遺跡	8	年報 Vol.26	48		1	1			4				2	1	1		3月19日	加藤良彦	
2014134	埋文課	0727	弥永原遺跡	10	1188	79		7	2	46		22				5	6	26	3月19日	加藤良彦		
2014135	センター	9137	博多遺跡群	76	332	2,738		165	42	201		619	146			77	59	160	3月24日	田中寿夫		
2014136	センター	9125	箱崎遺跡	5	273	-3														3月27日	田中寿夫	
						小計	39,252	34	3,618	416	7,482	40	8,006	4,302	73	5,445	2,392	4,028	4,847			
								コナ計	4,026		N774計	7,938		P774計	12,381			図面計	6,420			

※養箱は1個、コンテナ12箱相当で計算

2. 教育・普及

(1) 教育活動

1) 出前授業

福岡市の教育方針では、「学ぶことに興味を持ち、未知のものを知る感動を味わい、自由な発想をもって様々なことを構想するなど、知的探求心を高めることや郷土福岡を誇りとする気持ちを育むこと」が重視されている。このため平成17年度から当センターでは、上記の趣旨を生かし、併せて義務教育学校における郷土の歴史学習の充

実と拡大を図るための具体的施策として、依頼のあった学校へ当センターの職員(文化財教育普及専門員)を派遣し、出土品に直接触れて歴史を身近に感じると共に古代の生活体験をととして歴史認識を深めることを授業の骨格とする出前授業要項を策定、決定して本格的に事業を開始した。

平成26年度授業プログラム

No.	授業名	時間	単位	構成	授業概要
1	大昔のくらし① 「火起こし」	90分	学級	班	道具を用いて2種類の火起こしを体験。 火が生活に与えた影響と発火技術の変遷を学習。
2	大昔のくらし② 「祈りとまじない」	90分	学級	班	勾玉を製作体験。 祈りの品を用いて昔の人々の生活と想いを学習。
3	大昔のくらし③ 「縄文時代と弥生時代」	45分	学級	班	縄文時代と弥生時代の生活の違いを出土品に触れ、班員が討議して理解する。
4	大陸とのまじわり① 「卑弥呼と鏡」	90分	学級	班	金属製(低温度溶解金属)の鏡を鋳造製作体験。 金属加工等の外来技術をととして大陸とのつながりを学習。
5	大陸とのまじわり② 「服装」	90分	学級	班	糸作りや古墳時代・飛鳥時代の衣装を着る体験。 着物の変遷をととして大陸とのつながりを学習。
6	大陸とのまじわり③ 「シルクロードと鴻臚館」	90分	学級	班	木簡を製作体験。鴻臚館跡の出土品に触れ、奈良時代の役人の生活や古代におけるアジアとのつながりを学習。
7	職業体験 「チャレンジ考古学」	45分	学級	班	模型を用いた土器の復元作業や拓本作業を体験。将来の就業に向けた動機付けとして、学芸員業務の一端を学習。



「祈りとまじない」授業風景



「卑弥呼と鏡」授業風景

平成26年度出前授業実施状況

	授業実施日	学校名	受講生徒数	授業プログラム	授業回数
1	4月15日(火)	弥生小学校	51	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
2	4月16日(水)	曲淵小学校	8	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1
3	4月17日(木)	今津小学校	17	大昔のくらし①「火起こし」	1
4	4月25日(金)	城浜小学校	30	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
5	5月7日(水)	筥松小学校	83	職業体験「チャレンジ考古学」	2
6	5月8日(木)	鳥飼小学校	39	大昔のくらし①「火起こし」	1
	5月9日(金)	鳥飼小学校	78	大昔のくらし①「火起こし」	2
7	5月13日(火)	北崎小学校	17	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
8	5月14日(水)	塩原小学校	79	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
9	5月16日(金)	月隈小学校	76	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
10	5月20日(火)	住吉小学校	127	大昔のくらし③「縄文時代と弥生時代」	4
11	5月21日(水)	賀茂小学校	84	職業体験「チャレンジ考古学」	3
12	5月23日(金)	日佐小学校	53	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
13	5月27日(火)	壱岐東小学校	45	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1
14	5月28日(水)	石丸小学校	78	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
	5月29日(木)	石丸小学校	38	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1
15	6月3日(火)	長住小学校	83	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
16	6月5日(木)	有住小学校	39	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
17	6月6日(水)	東月隈小学校	97	大昔のくらし②「祈りとまじない」	3
18	6月10日(火)	香椎浜小学校	45	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
19	6月12日(木)	西花畑小学校	65	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
	6月13日(金)	西花畑小学校	32	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
20	6月17日(火)	東住吉小学校	18	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1
21	6月19日(木)	若久小学校	66	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
	6月20日(金)	若久小学校	34	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1
22	6月24日(火)	席田小学校	52	大陸との交わり③「シルクロードと鴻臚館」	2
23	6月26日(木)	周船寺小学校	69	大陸との交わり③「シルクロードと鴻臚館」	2
	6月27日(金)	周船寺小学校	71	大陸との交わり③「シルクロードと鴻臚館」	2
24	7月3日(木)	柏原小学校	76	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
	7月4日(金)	柏原小学校	77	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
25	7月8日(火)	今宿小学校	77	大昔のくらし①「火起こし」	2
	7月9日(水)	今宿小学校	39	大昔のくらし①「火起こし」	1
26	7月11日(金)	板付小学校	112	大昔のくらし②「祈りとまじない」	3
27	7月15日(火)	小田部小学校	37	大昔のくらし①「火起こし」	1
	7月16日(水)	小田部小学校	76	大昔のくらし①「火起こし」	2
28	9月3日(水)	大池小学校	77	職業体験「チャレンジ考古学」	2
29	9月5日(金)	堅粕小学校	27	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1
30	9月9日(火)	三筑小学校	35	大昔のくらし①「火起こし」	1
	9月10日(水)	三筑小学校	69	大昔のくらし①「火起こし」	2
31	9月12日(金)	吉塚小学校	60	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
32	9月16日(火)	内浜小学校	71	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
	9月17日(水)	内浜小学校	71	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
33	9月19日(金)	当仁小学校	89	職業体験「チャレンジ考古学」	3
34	9月25日(木)	那珂南小学校	29	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
	9月26日(金)	那珂南小学校	58	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
35	10月1日(水)	東吉塚小学校	78	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
36	10月2日(木)	玉川小学校	36	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
	10月3日(金)	玉川小学校	72	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
37	10月7日(火)	壱岐南小学校	75	職業体験「チャレンジ考古学」	2
38	10月8日(水)	西戸崎小学校	30	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1

	授業実施日	学校名	受講生徒数	授業プログラム	授業回数
39	10月10日(木)	和自小学校	110	大昔のくらし①「火起こし」	3
40	10月14日(火)	高宮小学校	58	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
41	10月17日(金)	三苦小学校	119	大昔のくらし①「火起こし」	3
42	10月21日(火)	弥永西小学校	73	大昔のくらし②「祈りとまじない」	2
43	10月22日(水)	四箇田小学校	56	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
	10月24日(金)	四箇田小学校	30	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
44	11月12日(水)	高木小学校	65	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
45	11月18日(火)	筑紫丘小学校	30	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
	11月19日(水)	筑紫丘小学校	61	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
46	12月2日(火)	玄界小学校	2	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	1
47	12月3日(水)	玄洋小学校	78	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
	12月4日(木)	玄洋小学校	77	大陸との交わり①「卑弥呼と鏡」	2
48	2月10日(火)	南福岡特別支援学校	8	大昔のくらし②「祈りとまじない」	1

2) 職場体験 (インターンシップ)

本センターでは、中学生に将来の職業や進路に対する関心や理解を深めてもらうことを目的として、センター業務を体験する職場体験を受け入れ

ている。実習内容は、保存処理作業、資料収蔵作業、出前授業教材準備などである。

実習生学校名	実習期間	人数
平尾中学校	平成 26 年 9 月 9 日～9 月 11 日	3 名
特別支援学校「博多高等学園」	平成 26 年 9 月 10 日～9 月 26 日	1 名
南福岡特別支援学校	平成 26 年 9 月 16 日～9 月 19 日	1 名

3) 子ども考古学教室

児童生徒たちが、実際の出土遺物に触れたり、古代の人々の暮らしや技術を追体験したりして、歴史認識を深めることを目的とした。夏休み

期間中に「子ども考古学教室」を実施し、「銅鏡」づくりを行った。

開催日	概要	受講者数
平成 26 年 8 月 23 日 (土) 10:00～12:00、13:00～15:00	オリエンテーション・センター内の見学を行う。鏡の歴史を学び、鑄造作業を行う。	52 名



子ども考古学教室



「銅鏡」づくり

4) 博物館実習

本センターは、市内外の大学からの博物館学芸員(補)資格取得を目的とした博物館実習の依頼に、毎年応じている。2014年度も実習生を受け入れて右記のように実施した。

本センターの実習における特徴として、博多駅地下通路に設置されている二箇所の展示スペース(Fギャラリー)を実際に用いることにある。実習生は二つのグループに分かれ、職員の助言を受け、グループごとに展示計画を立案・検討して作業を進めていく。実習の最終日前日には、前年度の実習生が展示した作品を撤去した後に、実習生が展示を行う。展示された作品は、今後一年間、地下通路を通る人たちの目を楽しませるものとなった。

	実習内容
8月19日(火)	オリエンテーション センター施設見学 外部施設見学 展示計画Ⅰ
8月20日(水)	遺物の収蔵管理について 貸出・展示について 教育普及活動について 遺物の収蔵・整理(実習) Fギャラリー見学
8月21日(木)	展示計画Ⅱ 遺物の保存と活用Ⅰ
8月22日(金)	展示計画Ⅲ 子ども考古学教室準備
8月23日(土)	子ども考古学教室
8月26日(火)	遺物の保存と活用Ⅱ 遺物の保存と活用Ⅲ
8月27日(水)	展示計画Ⅳ
8月28日(木)	展示計画Ⅴ
8月29日(金)	展示準備 Fギャラリー展示作業
8月30日(土)	実習を振り返って レポート作成

概 要	
実習期間	平成26年8月19日(火)～8月30日(土)
実習内容	オリエンテーション、施設見学、資料収蔵管理実習、教育普及実習、遺物保存処理実習、図書資料管理実習、展示実習、実習反省会
実習生	6名(福岡大学人文学部歴史学科・文化学科、福岡女子短期大学文化コミュニケーション学科)



実習生展示①「博多の植物図鑑」



実習生展示②「HKT48のスター」

(2) 普及活動

1) 展示

①常設展示

当センターでは「埋蔵文化財の保存・保護」と「弥生以来の海外交易の拠点都市」を展示の主テーマとしている。

第1展示室では、埋蔵文化財の発掘調査から遺物・記録類が収蔵、管理・活用されるまでの

一連の流れと、木器・金属器等の科学的保存処理の成果を「埋蔵文化財とは何か」、「埋蔵文化財の保存処理」、「埋蔵文化財の修復」、「発掘現場での保存科学的作業」、「埋蔵文化財の収蔵管理と活用」、「埋蔵文化財と考古学」、「旧石器・縄文

時代の福岡」の項目で展示している。木器・金属器等の科学的保存処理の成果を展示している。

第2展示室では、江戸時代に鎖国されるまで日本の玄関口であり続けた本市の特徴をとりあげ、最も脚光を浴びた「奴国の時代」の弥生時代と国内最大の国際貿易港であった「中世都市博多」の時代に焦点をあて、それぞれ「奴国の拠点集落那珂・比恵遺跡」、「奴国以前」、「大型建物」、「環濠・大溝・条溝」、「墳丘墓」、「争う」、「交流と交易」、「祭

る」、「装う」、「まかなう」、「つくる」と「日本の玄関博多」、「鴻臚館の時代」、「匠」、「海外との交易」、「国内の交易」、「中世博多の情景」、「たしなむ・あそぶ」、「戦乱」の項目でテーマ展示を行っている。

第3展示室は、部門展示室として短期展示を行っており、考古学講座に合わせた企画展、発掘調査速報展・特別展などを実施している。平成26年度は下表のとおり4回の展示を実施した。



第1展示室



第2展示室

第3展示室展覧会開催一覧

種別	名称	期間
企画展	「メイド・イン・ジャパン」前期展	平成26年5月13日～平成26年8月16日
	「メイド・イン・ジャパン」後期展	平成26年8月26日～平成27年1月10日
	「甦る出土遺物ー平成25年度保存処理成果ー」	平成27年1月20日～平成27年3月31日
速報展	元岡G6号墳出土庚寅銘大刀公開展示	平成27年1月20日～平成27年3月31日



「メイド・イン・ジャパン」前期展



「甦る出土遺物」

②館外展示

本センターでは、出土品の活用の一環として、地域・学校等の身近なところで出土品と接する機会を積極的に設け、市民の文化財保護に対する理解が自然と深まるように努めている。

A ま～ると博物館

市役所・区役所庁内の各フロアや地下鉄駅構内に市内遺跡出土品を展示して、市民や内外の来訪者が容易に本市の歴史と接する機会を設けたものである。

【設置場所】教育委員教育長室・総務部長室／地下鉄藤崎駅／博多駅地下通路

B ふるさと校区博物館

公民館や小学校に小型展示ケースを設置して遺跡から出土した考古資料を展示するもの。特に展示品は各校区内の遺跡から出土したものに限定することにより、生徒や利用者が校区の歴史と容易に接することを可能とした。さらに人々が歴史を身近に感じるにより、ふるさとを誇りに思える環境のひとつを提供するものである。

【設置場所】三苦小学校／馬出小学校／板付北小学校／野多目小学校／賀茂小学校／城原小学校／西戸崎小学校／福浜小学校／城南小学校／四箇田公民館／老司公民館／金武公民館

C 出前博物館

地域商店街や自治会、さらには市内で開かれる各種フェスタ・学会等の主催者と連携して福岡市の歴史理解を深めてもらうことを目的とし、依頼に基づいたテーマに沿った地域短期型の展示会を開催するもの。本センターが企画から展示まで担当し、依頼者はテーマと展示会場の確保だけを担うものである。

【開催者】高取商店街



四箇田公民館



城南小学校



高取商店街



福浜小学校

2) 公開講座

①考古学講座

平成26年度の考古学講座は「メイド・イン・ジャパン」をテーマとした。

これまでに日本列島に流入してきたさまざまな「ものづくり」が、どのように定着し、かつ日本の歴史に影響を与えたのか。日本人をものづくりの得意な国民に育てたものとは何か。考古学が最も

強みを発揮するモノから、その特質について概観し考える試みである。各方面における研究の第一人者を招き、6回の講座を開催した。

②速報講座

当センターにおける平成25年度の出土遺物の保存処理成果の紹介、ならびに平成26年度の市内発掘調査成果について、2回の講座を開催した。

平成 26 年度考古学講座一覧

	開催日	講演題	講師	受講者数
第1回	平成 26 年 5 月 31 日(土)	日本列島における製鉄技術の確立と展開	愛媛大学 村上 恭通 氏	145 名
第2回	平成 26 年 6 月 21 日(土)	日本列島における鉱物資源の利用	京都美術工芸大学 村上 隆 氏	127 名
第3回	平成 26 年 7 月 26 日(土)	須恵器・瓦生産の導入・定着とその影響	立命館大学 木立 雅朗 氏	129 名
第4回	平成 26 年 9 月 13 日(土)	縄文～古墳時代における植物質器具・施設の製作と利用	首都大学東京 山田 昌久 氏	120 名
第5回	平成 26 年 10 月 18 日(土)	日本人と漆器	京都造形芸術大学 岡田 文男 氏	91 名
第6回	平成 26 年 11 月 22 日(土)	東アジアの民族考古学からみた古代日本の紡織技術	福井大学 東村 純子 氏	96 名

平成 26 年度速報講座一覧

	開催日	講演題	講師	受講者数
第1回	平成 27 年 2 月 14 日(土)	甞る出土遺物 －平成 25 年度保存処理成果から－	福岡市埋蔵文化財センター 保存処理担当	88 名
第2回	平成 27 年 3 月 7 日(土)	発掘調査総まとめ －平成 26 年度市域内調査から－ 釜山広域市文化財交流事業報告	福岡市文化財部 佐藤 一郎 氏 大森 真衣子 氏	119 名

3) 資料利用

市民・小中学校・各種博物館・大学などの研究機関・出版社・報道関係などの利用希望に対して、考古資料や記録資料を提供している。資料利用は館内利用と館外利用（貸出）とに分かれる。貸出期間が1年以上のものは長期貸出、未満のものは短期貸出として区分している。

館内利用

利用種類	件数	点数
考古資料	93	8325
写真・記録類	9	68
図書	306	1352
計	408	9745

館外利用

貸出種類	件数	点数		
		考古資料	写真他	合計
長期貸出	48	2357	24	2381
短期貸出	149	1419	352	1771
計	197	3776	376	4152

4) 施設の利用

利用日	利用者	利用内容	人数	利用施設
平成 26 年 4 月 19 日(土)	NPO法人 アジア文化財協力協会	研究会	18 名	研修室
平成 26 年 4 月 27 日(日)	東アジア考古学会	研究会	7 名	研修室
平成 26 年 7 月 20 日(日)	九州縄文研究会	研究会	10 名	研修室
平成 26 年 9 月 27 日(土)	水中考古学会	研究会	40 名	研修室
平成 26 年 10 月 25・26 日(土・日)	埋蔵文化財研究会	研究会	100 名	研修室
平成 26 年 11 月 9 日(日)	九州縄文研究会	研究会	10 名	研修室
平成 26 年 12 月 7 日(日)	九州縄文研究会	研究会	8 名	研修室
平成 27 年 2 月 7 日(土)	岡山理科大学	研究会	3 名	閲覧室
平成 27 年 2 月 15 日(日)	九州縄文研究会	研究会	70 名	研修室
平成 27 年 2 月 22 日(日)	福岡市文化財保護課	採用試験	12 名	研修室
平成 27 年 3 月 13 日(金)	福岡金属遺物談話会	研究会	5 名	研修室

5) 図書の収蔵と閲覧

①平成 26 年度図書受入状況

計 3,751 冊 (一般 3,475 冊・雑誌 276 冊)
 内訳：購入 115 冊 (一般 7 冊・雑誌 108 冊)・
 受贈 3,636 冊 (一般 3,468 冊・雑誌 168 冊)

②平成 26 年度廃棄蔵書数 0 冊

③平成 26 年度末蔵書数 92,196 冊 (購入 9,883
 冊・受贈 84,175 冊)

6) 団体見学・施設見学

見 学 日	団 体 名	人 数
平成26年5月15日(木)	周南市立遠石小学校	73名
平成26年5月22日(木)	周南市立岐山小学校	94名
平成26年5月29日(木)	周南市立菊川・四熊小学校	88名
平成26年6月10日(火)	福岡市立大池小学校	80名
平成26年7月2日(水)	福岡市立板付小学校	116名
平成26年7月19日(土)	九州産業大学芸術学部	25名
平成26年9月12日(金)	和白郷土史研究会	21名
平成26年9月27日(土)	テンジン大学歴史サークル	10名
平成26年10月4日(土)	九州龍谷短期大学	20名
平成26年10月11日(土)	明治大学博物館友の会	20名
平成26年10月23日(木)	福岡市立城浜小学校	26名
平成26年11月5日(水)	福岡市四箇田公民館	35名
平成26年11月8日(土)	福岡教育大学	40名
平成26年11月9日(日)	水城 1350 年 東門コースを歩く	20名
平成26年11月14日(金)	シェイクスピア読書会	10名
平成26年12月2日(火)	福岡市花畑公民館	42名
平成26年12月5日(金)	福岡市柏原公民館	45名
平成27年1月10日(土)	シティライントラベル	25名
平成27年1月13日(火)	個人引率	3名
平成27年2月12日(木)	古代ロマンの旅 18	14名
平成27年2月12日(木)	平群クラブ	8名
平成27年2月22日(日)	北九州市教職員	20名
平成27年3月14日(土)	古代ロマンの旅 18	20名
平成27年3月19日(木)	NHK文化センター北九州教室	36名

7) 刊行物

①『福岡市埋蔵文化財センター年報』第 33 号 平成 25 (2013) 年度 A4 版 46 ページ 2015 年 3 月 13 日発行。文化財関係機関・図書館などに配布。
 ②『見学のしおり』(展示案内パンフレット)B4 版

3つ折り6ページ。入館者に無料配布。
 ③『マイコレ』(児童向け収蔵品紹介)変形 A4 版 3つ折り6ページ。児童に無料配布。
 ④『2014 年度講座案内』(チラシ)A4 版2ページ。文化財関係機関・図書館などや入館者に無料配布。

8) 出前歴史講座

当センターでは、市内各公民館等を対象として、依頼のあった施設へ当センターの職員(文化財教育普及専門員)を派遣し、各地域の出土品に直接触れる体験を主体とした「出前歴史講座」を平成 24 年度から実施している。おもに高校生以上

成人を対象としているが、夏休み限定として中学生以下児童向けのプログラムも設けている。平成 26 年度は 14 の施設で 17 回実施し、663 名の参加を得た。

平成 26 年度資料貸出等一覧

件数	区分	申請者	資料名	点数				許可日	備考
				遺物	写真	他	計		
1	A	福岡市博物館学芸課	城ノ原他	1206	0	0	1206	20140401	常設展示
2	A	国立歴史民俗博物館	板付・有田・三筑	25	0	0	25	20140401	常設展示
3	A	大阪府立弥生文化博物館	今山・藤崎・有田他	24	0	0	24	20140401	常設展示
4	A	広島県立歴史博物館	博多陶磁器	6	0	0	6	20140401	常設展示
5	A	焼津市歴史民俗資料館	藤崎 58 号甕棺	2	0	0	2	20140401	常設展示
6	A	新宮町教育委員会	石丸古川・飯氏ソウサ土器	3	0	0	3	20140401	町立歴史資料館内常設展示
7	A	リコーテクノシステムズ(株)九州支社	比恵 25 次土器	3	0	0	3	20140401	ロビー常設展示
8	A	グランドホームサンケア和白	唐原土器・展示台	6	0	0	6	20140401	ロビー常設展示
9	A	粕屋町教育委員会	戸原麦尾六花鏡・陶磁器	44	0	0	44	20140401	町立歴史資料館内常設展示
10	A	菊池市教育委員会	博多人骨・陶磁器他	150	0	0	150	20140401	菊池神社歴史館内常設展示
11	A	東京国立博物館	鴻臚館陶磁器	23	0	0	23	20140401	平成館考古展示室常設展示
12	A	市立賀茂小学校	鶴町土器・石器	36	0	0	36	20140401	校内常設展示
13	A	市立馬出小学校	箱崎馬出土器	6	0	0	6	20140401	校内常設展示
14	A・B・C	市立三苫小学校	三苫土器・石器・ケース	69	3	2	74	20140401	校内常設展示
15	A	市立野多目小学校	野多目土器	40	0	0	40	20140401	校内常設展示
16	A	市立城原小学校	拾六町ツイジ	25	0	0	25	20140401	校内常設展示
17	A	市立板付北小学校	板付土器	9	0	0	9	20140401	校内常設展示
18	A	市立西戸崎小学校	海の中道製埴土器他・展示台	15	0	0	15	20140401	校内常設展示
19	A	市立柏原小学校	柏原遺跡出土縄文土器他	39	0	3	42	20140401	校内常設展示
20	A	市立城南小学校	田島B、飯倉C・A遺跡出土品	16	0	0	16	20140401	校内常設展示
21	A	博多区総務部振興課	博多土器・陶磁器他	43	0	0	43	20140401	まちかど文化ひろば「えふギャラリー」展示
22	A	福岡市交通局	藤崎3次甕棺	5	0	0	5	20140401	藤崎駅常設展示
23	A	福岡市文化財保護課(鴻臚館展示館)	鴻臚館跡出土陶磁器など	132	0	0	132	20140401	館内常設展示
24	A	福岡市文化財保護課(金隈展示館)	金隈遺跡出土土器	61	0	0	61	20140401	館内常設展示
25	A	福岡市文化財保護課(野方遺跡展示館)	野方遺跡出土遺物	42	0	0	42	20140401	館内常設展示
26	A	福岡市文化財保護課(板付弥生ムラ)	板付遺跡出土遺物	71	0	0	71	20140401	館内常設展示
27	A	群馬県立歴史博物館	藤崎 50 号甕棺	2	0	0	2	20140401	館内常設展示
28	A	神戸市教育委員会	有田 64 次甕棺	3	0	0	3	20140401	センター内常設展示
29	A	高口産業株式会社	博多 126 次白磁他	7	0	0	7	20140401	エントランス常設展示
30	A	市立市川考古博物館	西新町2次 12 号甕棺	2	0	0	2	20140401	館内常設展示
31	A・C	古賀市教育委員会	藤崎2次 40 号甕棺他	2	0	1	3	20140401	館内常設展示
32	A	東北歴史博物館	有田7次弥生甕	1	0	0	1	20140401	館内常設展示
33	A	西南学院大学	羽根戸原C須恵器	20	0	0	20	20140401	博物館実習教材
34	A	福岡市博物館管理課	藤崎・徳永他土器	10	0	0	10	20140401	博物館体験学習
35	A	四箇田公民館	四箇田2次精製土器・十字形石器など	8	0	0	8	20140401	館内常設展示
36	A・C	老司公民館	老司古墳出土埴輪	2	0	2	4	20140401	館内常設展示
37	A・C	金武公民館	展示ケース、吉武遺跡群出土土器・石器	5	0	3	8	20140401	地域住民への吉武高木遺跡普及のため公民館に展示
38	A	福岡市教育委員会総務課(教育次長室)	鴻臚館跡出土青磁双耳壺	1	0	0	1	20140401	常設展示
39	A	福岡市教育委員会総務課(総務部長室)	クエソノ遺跡有蓋高杯・蓋	2	0	0	2	20140401	常設展示
40	A	茨城県立歴史館	吉武高木・藤崎遺跡出土甕棺	4	0	0	4	20140401	館内常設展示
41	A	九州国立博物館	雀居遺跡出土案など	91	0	0	91	20140401	館内常設展示
42	A	兵庫陶芸美術館	博多遺跡出土磁器	15	0	0	15	20140401	館内常設展示
43	A	独立行政法人都市再生機構九州支社	宝台遺跡出土弥生土器高杯	3	0	0	3	20140401	宝台団地内管理事務所に常設展示
44	A	戸切人権のまちづくり館	戸切遺跡出土須恵器杯他	24	0	8	32	20140401	館内常設展示
45	A	ダイワロイヤル株式会社	博多遺跡出土陶磁器他	27	0	0	27	20140401	ホテル内常設展示
46	A	九州歴史資料館	元岡桑原遺跡群編みかご	1	0	0	1	20140401	館内常設展示
47	A・C	福岡市教育センター	西新町・藤崎遺跡出土品	23	0	2	25	20140401	館内常設展示
48	A	西日本鉄道株式会社	博多 28 次出土品	3	0	0	3	20140412	西鉄祇園ビルエントランスに展示
49	B	NHK エイケーシヨナル	板付遺跡出土農具、石斧	0	2	0	2	20140404	NHK 教養番組「高校講座 日本史」およびホームページで使用
50	B	個人	吉武樋渡遺跡全景	0	1	0	1	20140408	書籍改訂再版に使用
51	B	福岡市文化財保護課	恵光院仏像調査写真	0	1	0	1	20140411	業務に使用
52	A	個人	比恵遺跡群第 30 次調査出土壺形土器他	6	0	0	6	20140412	大学講義に使用
53	A	個人	比恵 30 次・天神森 3 次出土土器	6	0	0	6	20140412	大学講義に使用
54	B	個人	吉武樋渡遺跡全景写真	0	1	0	1	20140412	遺跡を学ぶシリーズ 24 (新泉社) 改訂版に掲載
55	C	文化財保護課	土器パズル	0	0	2	2	20140414	金武校区文化祭で使用
56	A・B	文化庁	博多 124 次 SK236 出土陶磁器、切り取り型	0	0	0	0	2014	巡回展「発掘された日本列島 2014」に展示、関連広報物に掲載
57	D	朝日新聞出版	雀居遺跡 12 次出土炭付土器一括	0	1	0	1	20140418	「発掘された日本列島 2014」図録に掲載
58	B	朝日新聞出版	板付遺跡 G-7a 区出土土壺	0	1	0	1	20140418	「新発見! 日本の歴史」50号に掲載
59	D	東海大学	博多遺跡群第 79 次調査出土ガラス器	0	1	1	2	20140430	「Recent progress of Ancient Glass Research」寄稿論文に掲載
60	A・B	西南学院大学付属博物館	博多遺跡群第 111 次調査出土 メダイ他	18	18	0	36	20140501	春季特別展
61	B	株式会社 講談社	板付遺跡環濠他	0	5	0	5	20140501	講談社+α文庫「古代史めぐりの旅」に掲載
62	B	株式会社 敬文社	吉武遺跡群第 4 次 3 号木棺壘他	0	2	0	2	20140501	『縄文時代と弥生社会』に掲載
63	B	朝日新聞出版	板付遺跡出土夜臼式土器・板付式土器集合写真	0	1	0	1	20140507	「新発見! 日本の歴史」50号に掲載
64	A	個人	板付遺跡第 54 次調査出土土壺	3	0	0	3	20140520	大学講義に使用
65	B	青谷上寺地遺跡展示館	雀居遺跡第 5 次調査出土木製短甲他	0	2	0	2	20140521	ロビー展「弥生の盾とよろい」パネル展示
66	B	IVS テレビ制作株式会社	雀居遺跡第 4 次調査出土 案	0	1	0	1	20140522	テレビ番組「ザ! 鉄腕! DASH!!」に使用
67	A	個人	箱崎遺跡第 26 次調査出土鉄釘他	8	0	0	8	20140527	大学講義に使用
68	B	株式会社 新泉社	比恵遺跡群第 8 次調査検出 櫛列と建物群	0	1	0	1	20140531	シリーズ遺跡を学ぶ 094「岩戸古墳」に掲載

※A:遺物貸出、B:写真貸出、C:その他の貸出、D:図面・写真等の使用、E:遺物撮影

件数	区分	申請者	資料名	点数				許可日	備考
				遺物	写真	他	計		
69	A・B	国立歴史民俗博物館	雀居遺跡第4次調査出土浅鉢他	15	2	0	17	20140530	企画展示「弥生ってなに?」展示
70	B	IVS テレビ制作株式会社	雀居遺跡第4次調査出土 案	0	1	0	1	20140528	テレビ番組「サ!鉄腕!DASH!!!」に使用
71	A・B	吉野ヶ里公園管理センター	今宿五郎江遺跡第2次調査出土壺形土器他	97	32	0	129	20140611	吉野ヶ里歴史公園特別企画展「よみがえる邪馬台国」展示
72	B	NPO 工芸文化研究所	比恵遺跡群第51次調査出土鍔造鉄斧	0	1	0	1	20140611	工芸文化研究所紀要『文化財と技術』に掲載
73	A	福岡市博物館学芸課	博多遺跡群第39次調査出土天日板他	3	0	0	3	20140612	市博展示資料貸出に伴う照会
74	A	福岡市博物館学芸課	原遺跡第26次調査出土片刃石斧他	11	0	0	11	20140612	市博展示資料貸出に伴う照会
75	A	吉野ヶ里公園管理センター	今宿五郎江遺跡第2次調査出土壺形土器他	12	0	0	12	20140613	市博展示資料貸出に伴う照会
76	B	株式会社ベネッセコーポレーション	雀居遺跡第4次調査出土高坏	0	1	0	1	20140617	模擬試験に使用
77	A・B	福岡県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館	博多遺跡群第62次調査出土ガラス器他	20	1	0	21	20140618	企画展「戦国時代の金とガラス」に展示
78	E	福岡県立一乗谷朝倉氏遺跡資料館	博多遺跡群第62次調査出土ガラス器他	20	0	0	20	20140618	企画展「戦国時代の金とガラス」に使用
79	E	個人	桑原石ヶ元古墳群出土馬具他	148	0	0	148	20140624	博士論文作成のため
80	A	福岡市博物館学芸課	野多目A遺跡第2次調査出土彩色壺他	9	0	0	9	20140626	常設展に展示
81	B	大宰府文化ふれあい館	比恵遺跡群第8次調査 調査区全景	0	1	0	1	20140702	「まるごと大宰府歴史展 2014」に展示
82	A・B・C	福岡市博物館学芸課	金武青木A遺跡第1次調査出土木簡他	49	3	2	54	20140703	企画展示「木簡からみる古代福岡のくらし」に展示
83	A・B	鹿児島県立歴史資料センター 黎明館	博多遺跡群第172次調査出土白磁碗他	82	12	0	94	20140703	企画特別展「南からみる中世の世界」に展示・掲載
84	E	鹿児島県立歴史資料センター 黎明館	博多遺跡群第172次調査出土白磁碗他	82	0	0	82	20140703	企画特別展「南からみる中世の世界」図録等に掲載
85	A	福岡市博物館学芸課	鴻巣館跡第5次調査出土越州窯系青磁碗他	13	0	0	13	20140703	市博展示資料貸出に伴う照会
86	B	株式会社KKベストセラーズ	板付遺跡出土 石甕丁	0	1	0	1	20140708	「歴史人物 古史の謎」に掲載
87	B	下関市立考古博物館	今宿五郎江遺跡第2次調査出土小銅鐸他	0	3	0	3	20140710	特別展「青銅器と弥生人のまつり」図録等に掲載
88	A	下関市立考古博物館	今宿五郎江遺跡第2次調査出土小銅鐸他	3	0	0	3	20140710	特別展「青銅器と弥生人のまつり」に展示
89	A	福岡市博物館学芸課	今宿五郎江遺跡第2次調査出土小銅鐸他	1	0	0	1	20140710	市博展示資料貸出に伴う照会
90	B	九州歴史資料館	名島城跡第5次調査 全景他	0	2	0	2	20140710	企画展「黒田官兵衛と城」図録等に掲載
91	B	株式会社ポノプロダクション	板付1式土器集合写真	0	1	0	1	20140716	「別冊宝島 日本人の起源」に掲載
92	B	国土交通省博多港湾・空港整備事務所	桑原飛艇貝塚出土土簡他	0	4	0	4	20140717	ホームページに掲載
93	B	姫路市埋蔵文化財センター	名島城跡第6次調査全景他	0	4	0	4	20140723	企画展「黒田官兵衛 成る」図録等に掲載
94	A	個人	福岡遺跡第26次調査出土鉄釘他	8	0	0	8	20140723	大学講義に使用
95	B	東京書籍株式会社	板付遺跡第30・31次調査検出 足跡他	0	3	0	3	20140723	中学校社会科教科書に掲載
96	A	福岡市博物館学芸課	西新町遺跡第2次調査出土高坏他	126	0	0	126	20140725	企画展示「博物館もよりの砂丘遺跡」に展示
97	A	福岡市博物館学芸課	板付遺跡第34次調査出土銅鐸他	75	0	0	75	20140725	企画展示「列島最初の農耕 板付遺跡」に展示
98	E	福岡市博物館市編さん室	警弥郷B遺跡第4次調査出土手あぶり形土器	0	1	0	1	20140725	「市史だより Fukuoka」第19号に掲載
99	A	福岡市博物館学芸課	今宿五郎江遺跡第10次調査出土外来系土器他	20	0	0	20	20140806	常設展示室に展示
100	B	有限会社ボーダーインク	木碇	0	1	0	1	20140806	沖縄県立博物館特別展「沖縄の水文化遺産」図録に掲載
101	A	福岡市博物館学芸課	今宿五郎江遺跡第10次調査出土外来系弥生土器他	20	0	0	20	20140806	常設展示
102	E	個人	姪浜遺跡第3次調査出土弥生土器壺他	23	0	0	23	20140812	修士論文作成
103	E	NHK福岡放送局	博多遺跡群第6次調査出土青磁碗他	57	0	0	57	20140808	テレビ番組「新日本風土記」「夏の博多の女たち」VTR撮影
104	B	国立歴史民俗博物館	元岡・桑原遺跡群第20次調査出土木簡他	0	2	0	2	20140816	国際企画展示「文字がつなく」図録等に掲載
105	A	国立歴史民俗博物館	元岡・桑原遺跡群第20次調査出土木簡	1	0	0	1	20140816	国際企画展示「文字がつなく」に展示
106	C	国史跡吉武高木遺跡保存会	土器パズル他	0	0	10	10	20140816	「やよいの風公園」開園1周年記念行事に使用
107	A	宗像市教育委員会	那珂遺跡群第20次調査出土外来系土器他	12	0	0	12	20140819	特別展「ムナカタ国はあったか」に展示
108	B	宗像市教育委員会	板付遺跡第30・31次調査検出水田他	0	18	0	18	20140819	特別展「ムナカタ国はあったか」図録等に掲載
109	B	NHKエンタープライズ	博多遺跡群第96次調査区全景	0	1	0	1	20140820	テレビ番組「英雄たちの選択」に使用
110	B	城南区地域振興課	京の隈古墳・経塚第1次「京の隈遺跡の立地と地形」	0	1	0	1	20140829	市政だより城南区版に掲載
111	E	公益財団法人唐津市文化事業団	藤崎遺跡第2次調査出土小壺他	15	0	0	15	20140904	唐津市未産館企画展図録等に掲載
112	A	公益財団法人唐津市文化事業団	藤崎遺跡第2次調査出土小壺他	15	0	0	15	20140904	唐津市未産館企画展に展示
113	B	福岡県教育用品株式会社	石甕丁	0	1	0	1	20140905	「夏休みの友」に掲載
114	B	個人	博多遺跡群第1K次調査風景	0	1	0	1	20140905	「アジア遊学」に掲載
115	A	八女市教育委員会	板付遺跡第30・31次調査検出 足跡	0	1	0	1	20140905	常設展示
116	D	株式会社ベネッセコーポレーション	雀居遺跡第4次調査出土高坏	0	1	0	1	20140910	模擬試験教材に使用
117	B	国立歴史民俗博物館	前8世紀の弥生オリジナルの土器	0	1	0	1	20140911	「座博」186号に掲載
118	B	セインズベリー日本藝術研究所	板付遺跡遠景他	0	4	0	4	20140911	「Online Resource For Japanese Archaeology」に掲載
119	B	有限会社海鳥社	鴻巣館跡出土木簡	0	1	0	1	20140917	「天草歴史探訪」に掲載
120	B	明治図書出版株式会社	石甕丁他	0	2	0	2	20140917	小学校社会科テスト6年に掲載
121	B	田原本町教育委員会	那珂君休遺跡第3次調査出土泥除け貝付鍬	0	1	0	1	20140919	企画展「弥生遺産II」パンフレット等に掲載
122	A	沖縄県立博物館・美術館	碇(復元品)	1	0	0	1	20140919	特別展「水文化遺産」に展示・図録に掲載
123	E	東区地域振興課	海の中道遺跡第2次調査出土遺物	68	0	0	68	20141001	テレビ番組「まるっと東区」に使用
124	E	個人	老司遺跡第4次調査出土壺形埴輪他	12	0	0	12	20141008	島根県周布古墳・スクモ塚古墳出土品との比較検討・古墳出土青銅器の製作技術の研究
125	A・B	九州歴史資料館	博多遺跡群第51次調査出土土瓦他	4	4	0	8	20141002	特別展「福岡の神仏の世界」に展示・図録に掲載
126	A	個人	博多遺跡群第172次調査出土ガラス器他	28	0	0	28	20141002	鉛同位体比分析のため
127	D	株式会社山川出版社	高坏	0	1	0	1	20141002	2014年度歴史能力検定3級 日本史(準会場)試験問題に使用
128	B	個人	老司遺跡第4次調査出土土玉・菅玉	0	1	0	1	20141003	児童書籍「これってどうがうの?」に掲載
129	B	福岡市博物館学芸課	博多遺跡群第107次調査出土陶製埴輪他	0	2	0	2	20141008	特別展「九州仏」図録に掲載
130	B	有限会社バーム社	那珂君休遺跡第3次調査出土泥除け貝付鍬他	0	3	0	3	20141010	小学校社会科教材に掲載
131	B	株式会社新興出版社 啓林館	板付1式土器	0	1	0	1	20141015	小学生向け教科書に掲載
132	B	個人	板付遺跡第30・31次調査検出水田跡調査風景	0	1	0	1	20141017	「Early Agriculture in Japan」に掲載
133	B	株式会社ベネッセコーポレーション	板付遺跡出土 弥生土器壺	0	1	0	1	20141017	中学生向け模擬試験に掲載
134	A	福岡市埋蔵文化財調査課	博多遺跡群第65次調査出土軒平瓦	1	0	0	1	20141025	福岡検定・深発見ウォークに使用

※A:遺物貸出、B:写真貸出、C:その他の貸出、D:図面・写真等の使用、E:遺物撮影

件数	区分	申請者	資料名	点数				許可日	備考
				遺物	写真	他	計		
135	B	個人	平和台球場外野スタッド発掘風景	0	1	0	1	20141029	『遺跡学の宇宙』に掲載
136	B	有限会社海鳥社	元岡石ヶ原古墳出土 鹿形須恵器	0	1	0	1	20141030	『ふくおか古墳日和』に掲載
137	C	個人	貨幣鋳造キット	0	0	2	2	20141104	大学講義に使用
138	B	明治図書出版株式会社	石庵丁復元品	0	1	0	1	20141105	小学校社会科テストに掲載
139	B	株式会社悠工房	石庵丁	0	1	0	1	20141105	『中学社会 歴史 未来をひらく』(通常版・拡大版)に掲載
140	B	明治図書出版株式会社	石庵丁復元品	0	1	0	1	20141105	小学校社会科テストに掲載
141	A	たつの市教育委員会	博多遺跡群第61次調査出土銅印他	3	0	0	3	20141105	特別展「謎のバスバ文字と光明山」に展示
142	B	福岡市博物館学芸課	博多遺跡群第62次調査出土大元通玉他	3	0	0	3	20141105	市博展示資料貸出に伴う照会
143	B	株式会社JMC	石庵丁他	3	0	0	3	20141107	小学校向け社会科学習用教材に掲載
144	B	有限会社海鳥社	博多遺跡群第111次調査出土 メダイ	0	2	0	2	20141113	『博多と黒田官兵衛』に掲載
145	B	たつの市教育委員会	博多遺跡群航空写真他	0	4	0	4	20141119	特別展「謎のバスバ文字と光明山」図録等に掲載
146	A	福岡市博物館学芸課	卯内尺古墳群第2次調査出土人骨他	4	0	0	4	20141121	企画展「人骨がおしえてくれること」に展示
147	A	福岡市博物館学芸課	今宿五郎江遺跡出土楽浪土器他	5	0	0	5	20141121	常設展示室に展示
148	A	福岡市埋蔵文化財調査課	博多遺跡群第65次調査出土軒平瓦他	5	0	0	5	20141126	福岡検定・深発見ウォークに使用
149	A	福岡市博物館学芸課	今宿五郎江遺跡第11次調査出土楽浪土器他	5	0	0	5	20141127	常設展示
150	B	株式会社学研教育みらい	磨製石斧・石庵丁	0	1	0	1	20141129	都立高校向け学力調査に掲載
151	B	株式会社グレイル	今宿大塚古墳空堀他	0	2	0	2	20141129	『古墳の地図帳』に掲載
152	B	株式会社正進社	老司遺跡第4次調査出土三角板華嚴短甲	0	1	0	1	20141204	『社会科資料集 6年』に掲載
153	B	株式会社悠工房	板付遺跡出土板付式土器	0	1	0	1	20141205	『中学社会 歴史 未来をひらく』(通常版・拡大版)に掲載
154	B	有限会社海鳥社	那珂八幡古墳出土三角縁神獸鏡	0	1	0	1	20141210	『邪馬臺国への道』に掲載
155	B	鹿児島県立埋蔵文化財センター	鴻巣館跡出土貿易陶磁器他	0	3	0	3	20141212	かごしま遺跡フォーラム資料集に掲載
156	B	盛岡市教育委員会	鴻巣館跡検出便所遺構他	0	4	0	4	20150108	志波城古代公園案内所映像展示および展示パネルグラフィックに使用
157	B	個人	大原D遺跡出土磨石他	0	12	0	12	20150108	『縄文時代における脱穀・粉砕技術の研究』に掲載
158	B	朝日新聞出版	雀居遺跡第12次調査出土煤付着土器他	0	2	0	2	20150116	朝日選書『日本発掘』に掲載
159	A	福岡市埋蔵文化財調査課	雀居遺跡第5次調査出土石斧他	8	0	0	8	20150122	福岡検定関連講座に使用
160	B	福岡市埋蔵文化財調査課	航空写真	0	2	0	2	20150122	埋蔵文化財発掘調査報告書作成
161	A	福岡市博物館学芸課		44	11	0	55	20150122	企画展「ふくおか発掘図鑑」に展示・使用
162	B	久山町教育委員会	博多遺跡群出土中国系瓦	0	1	0	1	20150124	記念文集に掲載
163	A	福岡市博物館学芸課	元岡・桑原遺跡群第42次調査出土鳥形木製品	1	0	0	1	20150124	企画展「ふくおか門ものがたり」に展示
164	D	個人	博多遺跡群第79次調査出土ガラス器他	0	1	1	2	20150128	『京大大学校韓国基督教博物館誌』掲載論文に使用
165	A	九州国立博物館	博多遺跡群第40次調査出土白磁皿他	85	0	0	85	20150203	特別展「戦国大名」に展示
166	B	日本曆学会	元岡古墳群G6号墳出土庚寅銘大刀	0	1	0	1	20150208	講演レポートの録音筆記に添付・日本曆学会会報に掲載
167	D	株式会社帝國書院	木製鋳復元品	0	1	0	1	20150208	中学校社会科テスト問題例に掲載
168	D	株式会社ポプラ社	板付遺跡遠景他	0	9	0	9	20150130	『クローズアップ日本の歴史』に掲載
169	E	テレビ西日本	福岡城跡出土 陸軍歩兵第二十連隊関係資料	93	0	0	93	20150203	報道番組「土曜ニュースファイル CUBE」にて放映
170	B	福岡市博物館市史編さん室	笠塚遺跡第1次調査出土鐔形土製品他	0	2	1	3	20150204	『市史だより FukuoKa』第20号に掲載
171	C	福岡市博物館市史編さん室	博多遺跡群1a次調査図面	0	0	7	7	20150227	市史編さん事業
172	B	九州歴史資料館	諸岡遺跡第14次調査検出土壘他	0	11	0	11	20150213	『福岡県の中近世城郭跡II』に掲載
173	D	株式会社洋泉社	板付遺跡第15次調査出土釉式土器	0	1	0	1	20150218	『歴史 REAL 古代史の謎』に掲載
174	D	個人	博多遺跡群第107次調査出土陶製経筒	0	1	0	1	20150220	『博多唐房の研究』に掲載
175	D	個人	博多遺跡群第17次調査出土玉未製品他	0	0	24	24	20150221	『玉文化』12号寄稿論文に掲載
176	D	株式会社河合出版	拾六町ツイジ遺跡出土壘柱	0	1	0	1	20150221	センター試験対策用問題集に収録
177	B	東京書籍株式会社	元岡古墳群G-6号墳出土庚寅銘大刀	0	2	0	2	20150224	中学校社会科教科書に掲載
178	D	小野高速印刷株式会社	吉武遺跡群第4次調査出土多鈕細文鏡他	0	2	0	2	20150225	『辰国殊談』に掲載
179	B	日本銀行金融研究所貨幣博物館	博多遺跡群出土龍泉窯系青磁集合写真	0	1	0	1	20150225	常設展示・リーフレット・ホームページに掲載
180	A	福岡市大規模史跡整備事業推進課	下山門敷町遺跡出土須恵器他	45	0	0	45	20150226	市史資料編に報告
181	D	石川県立歴史博物館	鴻巣館跡出土黄釉襷形貼花水注	0	1	0	1	20150227	常設展示
182	A・B	九州歴史資料館	夫婦塚1号墳出土須恵器他	23	2	0	25	20150304	企画展「古墳から火葬臺へ」に展示
183	D	株式会社悠工房	板付遺跡石庵丁他	0	2	0	2	20150311	社会科テストに掲載
184	B	個人	鴻巣館跡出土土簡	0	2	0	2	20150311	郷土史の研究調査
185	B	福岡市博物館市史編さん室	野方遺跡展示館遠景	0	1	0	1	20150314	『新修福岡市史 民俗編2』に掲載
186	B	八王子市市史編さん室	吉武遺跡群第4次調査検出3号木棺墓	0	1	0	1	20150314	『新八王子市史』通史編1に掲載
187	D	株式会社悠工房	板付遺跡木製農具他	0	3	0	3	20150314	『社会科資料集 6年』に掲載
188	D	株式会社悠工房	板付遺跡木製農具他	0	2	0	2	20150314	『社会科テスト 6年』に掲載
189	D	株式会社思文閣	唐原遺跡第1次調査出土礫石鐘他	0	0	5	5	20150314	『碓の文化史』に掲載
190	D	福岡市博物館学芸課	博多遺跡群第107次調査出土陶製経筒	0	1	0	1	20150319	特別展および企画展示スケジュール表に掲載
191	B	株式会社JMC	石庵丁復元品他	0	2	0	2	20150319	米づくりの道具をとらえさせるテストに掲載
192	D	株式会社悠工房	板付遺跡石庵丁他	0	2	0	2	20150319	『社会Aテスト』に掲載
193	B	九州国立博物館	博多遺跡群第40次調査検出4号土壘他	0	4	0	4	20150327	特別展「戦国大名」図録等に掲載
194	D	みやこ町歴史民俗博物館	雀居遺跡第4次調査出土案	0	0	2	2	20150327	みやこ町文化財調査報告書第12集「国作八反田遺跡・若見中園遺跡」に掲載
195	B	大阪府立弥生文化博物館	西新町遺跡第2次調査出土西新式土器壘他	0	24	0	24	20150327	特別展「卑弥呼 - 女王創出の現象学 -」に展示
196	D	株式会社麴町企画	博多遺跡群第42次調査出土土埴	0	1	0	1	20150327	国立科学博物館「mitsu」第45号に掲載
197	B	株式会社ニューサイエンス社	板付遺跡出土板付I式土器集合写真	0	1	0	1	20150331	考古学ハンドブック「弥生土器」に掲載
				3776	298	78	4152		

※A:遺物貸出、B:写真貸出、C:その他の貸出、D:図面・写真等の使用、E:遺物撮影

3. 保存処理

(1) はじめに

当センターでは昭和 57 年の開館以来、市内出土埋蔵文化財のうち腐蝕や劣化により資料としての取り扱いや、通常の保管が困難なもの（主に対象となるのは木製品と金属製品）について、保存のための科学的処置を講じている。当初は直接的な処置のための限られた機器で作業を行ってきたが、平成 11 年度の増築により事前調査機器や大型の処理装置などが導入され、幅広い資料に対応が可能となっている。増築前後の施設の内容については、年報の第 15 号（増築前）、18 号（増築後）をそれぞれ参照されたい。

(2) 木製品（有機物）

1) 処理の概要

今年度処理を行ったのは 14 遺跡 453 点で、今宿五郎江遺跡・谷遺跡の農具、工具類や板付遺跡・比恵遺跡の杭、板材などが中心である。詳細は一覧表の通り。この内、今宿五郎江遺跡 13・15 次、谷遺跡 3 次、原遺跡 26 次調査出土木器の 120 点は国庫補助事業によるものである。処理法は資料の形態、材質、劣化度などを考慮し、PEG 含浸法を中心に主に 3 つの処理法を用いている。PEG 含浸法は一般的な小型・中型の木製品、トレハロース含浸法は、PEG 含浸法では処理が困難な漆器や墨書の施された木筒類、或いは展示など活用のスケジュールに合わせて短期間での

処理が必要な資料、真空凍結乾燥法は PEG を 100% 含浸すると、重くて取り扱いが困難な大型材や変形を期す恐れのある広葉樹芯持ち材というように、資料の種類に応じて使い分けをしている。

2) 処理工程

各処理法による作業は、資料の洗浄、処理前の写真撮影、処理カードの作成といった共通作業以降、次のような工程で行った。

なお処理後の資料は温湿度管理された特別収蔵庫において保管している。

◆ PEG 含浸法 (453 点)

- ①資料の梱包…不織布で梱包し、メッシュのコンテナなどに納める。
- ② PEG 含浸…専用の含浸装置に梱包した資料を入れ、注水、加熱 (60℃)。温度が安定したら初期濃度 10% より置換開始。PEG は処理槽の容量から算出した計画表に基づき、日々適量を投入し、同時に水分蒸発により濃度上昇を図った。濃度は一週間に一度溶液を採取し、溶液の重量と水分蒸発後の重量比較により算出。6 月中旬に置換を開始し、約 8 ヶ月後の 2 月中旬に 100% に至り、その後更に数週間含浸。
- ③取り上げ…溶液から資料を取り出した後、温水で表面を洗浄し、水分を拭き取った後、自然乾燥 (PEG の固化)。
- ④脱色及び表面処理…湯煎したアルコールによる



PEG 投入作業



洗浄

表面洗浄。

- ⑤処理後観察…変形、破損の有無を点検し、処理前と比較した上で処理カードに記入。
- ⑥修復(破損資料のみ)…エポシキ系接着剤による折損部の接合、エポシキ系接着剤にマイクロバルーンを混入した材料による、欠損の復元。

◆真空凍結乾燥法

- ① PEG 含浸…資料強化のため PEG を 50 ～ 60%含浸させる。
- ② 予備凍結…資料を大型凍結乾燥機に入れ、装置を作動。約 -60℃下で凍結させる。
- ③ 乾燥…資料内の水分が十分に凝結したら、チャンバーを真空にし、昇華による乾燥を図る。

◆トレハロース含浸法

- ① 溶液の準備…容器に初期濃度約 20%・40%・60%のトレハロース水溶液を作製。
- ② トレハロース含浸…資料を約 2 週間 20%溶液に浸す。その後 40%溶液に移し、約 2 週間含浸させる。恒温乾燥機を 70℃に設定し、資料を 60%の加熱した溶液に約 2 週間浸す。蓋をずらして水分蒸発により溶液濃度の上昇を図り、70℃での限界濃度(約 70%)まで含浸させる。
- ③ 結晶化…資料を溶液から取り出し、表面の余分なトレハロースをきれいに拭き取る。扇風機で風を送り、乾燥させる(1 週間程度)。
- ④ 洗浄…表面に固着しているトレハロースの結晶をスチームクリーナーで洗浄。
- ⑤ 乾燥…再び扇風機で風を送り、乾燥させる。

3) 処理木製品紹介

今年度処理を行った中から西区今宿五郎江遺跡 9・13・15 次調査の木器を紹介する。

今宿五郎江遺跡は西区今宿町に所在する遺跡で、2002 年からの伊都区画整理事業に伴い広範囲に調査され、弥生時代の後期には溝がめぐる大規模な環濠集落であったことがわかった。遺跡からは朝鮮半島北部にあった楽浪郡の土器や

南部の瓦質土器、瀬戸内・近畿・東海地域の土器などが出土し、海を介して他地域と活発に交流していたことが伺える。また、銅戈の鑄型が出土しており、青銅器生産が行われていたようであり、西に隣接する大塚遺跡では製鉄を行っていた痕跡も見つかっている。当時の最新技術を持った集落だったようである。一方、農耕具の鍬や鋤、漁労具の石錘・ヤスなどが多量に出土していることから、農業や漁業も盛んだったようである。木器は主に弥生時代後期の環濠の中から出土している。

1 は平鍬である。今宿五郎江遺跡では身の後面に段を持つものが多いがその機能は明かでない。長 34.0cm。

2 は狭鍬である。狭鍬には段がない。長 30.0cm。

3 は曲柄平鍬である。ほぞ孔がある直柄鍬より極端に数が少ない。長 42.0cm。

4 は三又鍬である。ほかに二又のものもある。長 42.3cm。

5・6 は一木鋤である。**5** は身が長く、**6** は身が短い。**5** は残存長 75.2cm、**6** は長 77.0cm。

7 はえぶり。幅 31.7cm。

8 は鉄斧柄。長 63.0cm

9 は火鑽臼である。火を起こした孔が 12 ヶ所ある。長 58.5cm。

10 は横槌である。長 38.6cm ～ 43.0cm。

11 は椅子であろう。脚部に方形の透かし孔を 2 つ穿つ。高 20.2cm。

このほかヤス、容器、へら状木製品、木鎌、組み合わせ式机(案)の部材などが出土している。今宿五郎江遺跡の木製品はまだ未処理のものが多数あり、今後数年かけて保存処理を進める予定である。



今宿五郎江遺跡出土木製品

平成26(2014)年度保存処理木製品一覧

処理No.	区分	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書 Fig	報告書 PL	処理方法
-------	----	-------	-----	----	----	---------	--------	------

那珂珂休 2次 (調査番号: 8226 市報 106 集)

31650	市	424	杭	木	中世	-	-	PEG (3m 槽)
-------	---	-----	---	---	----	---	---	------------

博多 68次 (調査番号: 9042 市報 287 集)

31651	市	4126	茶筌	木	近世	-	-	PEG (3m 槽)
-------	---	------	----	---	----	---	---	------------

板付 61次 (調査番号: 9051 市報 410 集)

31652	市	5001	杭	木	弥生前期	32-15	-	PEG (3m 槽)
31653	市	5003	矢板	木	弥生前期	32-12	-	PEG (3m 槽)
31654	市	5009	矢板	木	弥生前期	31-5	-	PEG (3m 槽)
31655	市	5010	矢板	木	弥生前期	31-3	-	PEG (3m 槽)
31656	市	5011	矢板	木	弥生前期	31-6	-	PEG (3m 槽)
31657	市	5012	矢板	木	弥生前期	31-4	-	PEG (3m 槽)
31658	市	5015	矢板	木	弥生前期	31-7	-	PEG (3m 槽)
31659	市	5018	矢板	木	弥生前期	31-2	-	PEG (3m 槽)
31660	市	5023	杭	木	弥生前期	32-10	-	PEG (3m 槽)
31661	市	5024	杭	木	弥生前期	31-8	-	PEG (3m 槽)
31662	市	5026	杭	木	弥生前期	32-11	-	PEG (3m 槽)
31663	市	5028	杭	木	弥生前期	31-9	-	PEG (3m 槽)
31664	市	5098	杭	木	弥生前期	32-13	-	PEG (3m 槽)
31665	市	5099	杭	木	弥生前期	32-14	-	PEG (3m 槽)

今宿五郎江 4次 (調査番号: 9253 市報 479 集)

31666	市	44	建築部材	木	弥生中期後半~未	16-44	-	PEG (3m 槽)
31667	市	45	建築部材	木	弥生中期後半~未	16-45	-	PEG (3m 槽)
31668	市	46	杭	木	弥生中期後半~未	17-46	-	PEG (3m 槽)
31669	市	47	杭	木	弥生中期後半~未	17-47	-	PEG (3m 槽)
31670	市	48	杭	木	弥生中期後半~未	17-48	-	PEG (3m 槽)
31671	市	49	杭	木	弥生中期後半~未	17-49	-	PEG (3m 槽)
31672	市	50	杭	木	弥生中期後半~未	17-50	-	PEG (3m 槽)
31673	市	51	杭	木	弥生中期後半~未	17-51	-	PEG (3m 槽)
31674	市	52	杭	木	弥生中期後半~未	17-52	-	PEG (3m 槽)
31675	市	53	杭	木	弥生中期後半~未	17-53	-	PEG (3m 槽)
31676	市	54	杭	木	弥生中期後半~未	17-54	-	PEG (3m 槽)
31677	市	55	杭	木	弥生中期後半~未	17-55	-	PEG (3m 槽)
31678	市	56	杭	木	弥生中期後半~未	17-56	-	PEG (3m 槽)
31679	市	57	杭	木	弥生中期後半~未	18-57	-	PEG (3m 槽)
31680	市	58	杭	木	弥生中期後半~未	18-58	-	PEG (3m 槽)
31681	市	59	杭	木	弥生中期後半~未	18-59	-	PEG (3m 槽)
31682	市	60	杭	木	弥生中期後半~未	18-60	-	PEG (3m 槽)
31683	市	61	礎板	木	弥生中期後半~未	18-61	-	PEG (3m 槽)
31684	市	62	礎板	木	弥生中期後半~未	18-62	-	PEG (3m 槽)
31685	市	63	礎板	木	弥生中期後半~未	18-63	-	PEG (3m 槽)
31686	市	64	礎板	木	弥生中期後半~未	18-64	-	PEG (3m 槽)
31687	市	65	杭	木	弥生中期後半~未	18-65	-	PEG (3m 槽)
31688	市	66	礎板	木	弥生中期後半~未	18-66	-	PEG (3m 槽)
31689	市	67	礎板	木	弥生中期後半~未	18-67	-	PEG (3m 槽)
31690	市	68	杭	木	弥生中期後半~未	18-68	-	PEG (3m 槽)
31691	市	69	礎板	木	弥生中期後半~未	18-69	-	PEG (3m 槽)
31692	市	70	礎板	木	弥生中期後半~未	18-70	-	PEG (3m 槽)
31693	市	71	礎板	木	弥生中期後半~未	19-71	-	PEG (3m 槽)
31694	市	72	礎板	木	弥生中期後半~未	19-72	-	PEG (3m 槽)
31695	市	73	礎板	木	弥生中期後半~未	19-73	-	PEG (3m 槽)
31696	市	74	礎板	木	弥生中期後半~未	19-74	-	PEG (3m 槽)
31697	市	75	礎板	木	弥生中期後半~未	19-75	-	PEG (3m 槽)
31698	市	76	礎板	木	弥生中期後半~未	19-76	-	PEG (3m 槽)

雀屋 5次 (調査番号: 9317 市報 407 集)

31699	市	30042	礎板	木	弥生後期	58-6	-	PEG (3m 槽)
31700	市	30043	礎板	木	弥生後期	58-4	41-4	PEG (3m 槽)
31701	市	30045	礎板	木	弥生後期	59-8	41-8	PEG (3m 槽)
31702	市	30046	礎板	木	弥生後期	58-5	41-7	PEG (3m 槽)
31703	市	30059	柱根	木	縄文晩期	47-13	39-2	PEG (3m 槽)

周船寺 10次 (調査番号: 9765 市報 654 集)

31704	市	1001	下駄	木	近世末期	-	40-1	PEG (3m 槽)
31705	市	1002	下駄	木	近世末期	-	40-2	PEG (3m 槽)
31706	市	1003	下駄	木	近世末期	-	40-3	PEG (3m 槽)

比恵 80次 (調査番号: 0235 市報 822 集)

31707	市	40014	杭	木	弥生前期	-	18-155	PEG (3m 槽)
31708	市	40015	板状	木	弥生前期	-	18-155	PEG (3m 槽)
31709	市	40016	木片	木	弥生前期	-	18-155	PEG (3m 槽)

今宿五郎江 9次 (調査番号: 0255 市報 924 集)

31710	市	554	横槌	木	弥生中期~古墳前期	-	47-554	PEG (3m 槽)
31711	市	576	鎌	木	弥生中期~古墳前期	-	46-576	PEG (3m 槽)
31712	市	578	ヤス	木	弥生中期~古墳前期	-	48-578	PEG (3m 槽)
31713	市	773	ヤス	木	弥生中期~古墳前期	-	48-773	PEG (3m 槽)
31714	市	789	織機?	木	弥生中期~古墳前期	-	47-789	PEG (3m 槽)
31715	市	923	ヤス	木	弥生中期~古墳前期	-	48-923	PEG (3m 槽)
31716	市	924	ヤス	木	弥生後期	-	130-924	PEG (3m 槽)
31717	市	925	ヤス	木	弥生中期~古墳前期	-	48-925	PEG (3m 槽)

31718	市	1227	脚付槽	木	弥生後期	-	138-1227	PEG (3m 槽)
31719	市	1267	横槌	木	弥生後期	-	130-1267	PEG (3m 槽)
31720	市	1382	ヤス	木	弥生中期~古墳前期	-	48-1382	PEG (3m 槽)
31721	市	1774	ヤス	木	弥生後期	-	130-1774	PEG (3m 槽)
31722	市	1800	平鎌	木	弥生中期~古墳前期	-	46-1800	PEG (3m 槽)
31723	市	1802	ヤス	木	弥生中期~古墳前期	-	48-1802	PEG (3m 槽)
31724	市	1803	木鏃	木	弥生中期~古墳前期	-	48-1803	PEG (3m 槽)
31725	市	1804	ヤス	木	弥生中期~古墳前期	-	48-1804	PEG (3m 槽)
31726	市	1805	鋸	木	弥生中期~古墳前期	-	48-1805	PEG (3m 槽)
31727	市	1806	二又鎌	木	弥生中期~古墳前期	-	46-1806	PEG (3m 槽)
31728	市	2052	アワビオコ?	木	弥生中期~古墳前期	-	47-2052	PEG (3m 槽)
31729	市	2056	支脚状	木	弥生中期~古墳前期	-	46-2056	PEG (3m 槽)
31730	市	2057	板材	木	弥生中期~古墳前期	-	46-2057	PEG (3m 槽)
31731	市	2058	鎌	木	弥生中期~古墳前期	-	46-2058	PEG (3m 槽)
31732	市	2156	鎌	木	弥生中期~古墳前期	-	46-2156	PEG (3m 槽)
31733	市	2331	有孔板材	木	弥生中期~古墳前期	-	47-2331	PEG (3m 槽)
31734	市	2397	板状	木	弥生後期	-	120-2397	PEG (3m 槽)
31735	市	2399	杓子	木	弥生後期	-	120-2399	PEG (3m 槽)
31736	市	2443	蓋	木	弥生後期	-	138-2443	PEG (3m 槽)
31737	市	2624	鎌柄	木	古墳前期	-	65-2624	PEG (3m 槽)
31738	市	2625	梯子	木	古墳前期	-	65-2625	PEG (3m 槽)
31739	市	2945	ヤス	木	弥生中期~古墳前期	-	48-2945	PEG (3m 槽)
31740	市	3188	ヤス	木	弥生中期~古墳前期	-	48-3188	PEG (3m 槽)
31741	市	3190	ヤス	木	弥生中期~古墳前期	-	48-3190	PEG (3m 槽)
31742	市	3191	横槌	木	弥生中期~古墳前期	-	47-3191	PEG (3m 槽)
31743	市	3194	一木鋸	木	弥生後期	-	126-3194	PEG (3m 槽)
31744	市	3201	鎌?	木	弥生後期	-	120-3201	PEG (3m 槽)
31745	市	3202	又鎌	木	弥生後期	-	120-3202	PEG (3m 槽)
31746	市	3204	ヤス	木	弥生中期~古墳前期	-	47-3204	PEG (3m 槽)
31747	市	3272	棒状	木	弥生後期	-	137-3272	PEG (3m 槽)
31748	市	3284	一木鋸	木	弥生後期	-	121-3284	PEG (3m 槽)
31749	市	3348	藤柄	木	弥生後期	-	129-3348	PEG (3m 槽)
31750	市	3378	ヘラ状	木	弥生後期	-	137-3378	PEG (3m 槽)
31751	市	3379	平鎌	木	弥生後期	-	137-3379	PEG (3m 槽)
31752	市	3380	横槌	木	弥生後期	-	130-3380	PEG (3m 槽)
31753	市	3381	鎌	木	弥生後期	-	127-3381	PEG (3m 槽)
31754	市	3389	三又鎌	木	弥生後期	-	126-3389	PEG (3m 槽)
31755	市	3395	藤柄	木	弥生後期	-	128-3395	PEG (3m 槽)
31756	市	3403	木鏃	木	弥生後期	-	72-3403	PEG (3m 槽)
31757	市	3408	槽	木	弥生後期	-	72-3408	PEG (3m 槽)
31758	市	3409	槽(把手付)	木	弥生後期	-	72-3409	PEG (3m 槽)
31759	市	3418	角錐状	木	弥生後期	-	131-3418	PEG (3m 槽)
31760	市	3449	杓子柄	木	弥生後期	-	139-3449	PEG (3m 槽)
31761	市	3451	ジョウ材	木	弥生後期	-	139-3451	PEG (3m 槽)
31762	市	3509	斧柄	木	弥生後期	-	129-3509	PEG (3m 槽)
31763	市	3522	斧柄	木	弥生後期	-	129-3522	PEG (3m 槽)
31764	市	3538	杓子身部	木	弥生後期	-	139-3538	PEG (3m 槽)
31765	市	3576	鎌柄	木	弥生後期	-	127-3576	PEG (3m 槽)
31766	市	3577	藤柄背負子	木	弥生後期	-	129-3577	PEG (3m 槽)
31767	市	3588	斧柄	木	弥生後期	-	130-3588	PEG (3m 槽)
31768	市	3589	杯の把手	木	弥生後期	-	134-3589	PEG (3m 槽)
31769	市	3617	ナスビ型鎌?	木	弥生後期	-	126-3617	PEG (3m 槽)
31770	市	3618	平鎌	木	弥生後期	-	125-3618	PEG (3m 槽)
31771	市	3620	鎌	木	弥生後期	-	126-3620	PEG (3m 槽)
31772	市	3675	藤柄	木	弥生後期	-	128-3675	PEG (3m 槽)
31773	市	3688	杓子身部	木	弥生後期	-	139-3688	PEG (3m 槽)
31774	市	3690	槽	木	弥生後期	-	132-3690	PEG (3m 槽)
31775	市	3691	土器蓋?	木	弥生後期	-	133-3691	PEG (3m 槽)
31776	市	3692	ヤス	木	弥生後期	-	137-3692	PEG (3m 槽)
31777	市	3720	鋸?	木	弥生後期	-	137-3720	PEG (3m 槽)
31778	市	3735	アワビオコ?	木	弥生後期	-	130-3735	PEG (3m 槽)
31779	市	3756	板材	木	弥生中期~古墳前期	-	46-3756	PEG (3m 槽)
31780	市	3813	円錐状	木	弥生後期	-	132-3813	PEG (3m 槽)
31781	市	3869	ナスビ型鎌?	木	弥生後期	-	127-3869	PEG (3m 槽)
31782	市	3990	鎌柄	木	弥生後期	-	127-3990	PEG (3m 槽)
31783	市	4017	杓子	木	弥生後期	-	134-4017	PEG (3m 槽)
31784	市	4047	鎌	木	弥生後期	-	125-4047	PEG (3m 槽)
31785	市	4194	句文字形	木	弥生後期	-	85-4194	PEG (3m 槽)
31786	市	4199	鎌柄	木	弥生後期	-	85-4199	PEG (3m 槽)
31787	市	4209	杓子	木	弥生後期	-	134-4209	PEG (3m 槽)
31788	市	4210	土器蓋?	木	弥生後期	-	133-4210	PEG (3m 槽)
31789	市	4211	横槌	木	弥生後期	-	131-4211	PEG (3m 槽)
31790	市	4212	平鎌	木	弥生後期	-	125-4212	PEG (3m 槽)
31791	市	4213	平鎌	木	弥生後期	-	125-4213	

処理No.	区分	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書 Fig	報告書 PL	処理方法
31797	市	4233	鉢状未成品	木	弥生後期	-	72-4233	PEG (3m 槽)
31798	市	4234	膝柄 or 背負子	木	弥生後期	-	84-4234	PEG (3m 槽)
31799	市	4235	角柱状	木	弥生後期	-	85-4235	PEG (3m 槽)
31800	市	4237	ヤス	木	弥生後期	-	85-4237	PEG (3m 槽)
31801	市	4240	竪杵	木	弥生後期	-	137-4240	PEG (3m 槽)
31802	市	4405	蹴柄	木	弥生後期	-	127-4405	PEG (3m 槽)
31803	市	4557	鎌	木	弥生後期	-	125-4557	PEG (3m 槽)
31804	市	4570	横槌	木	弥生後期	-	130-4570	PEG (3m 槽)
31805	市	4571	杓子	木	弥生後期	-	134-4571	PEG (3m 槽)
31806	市	4581	一木鋤	木	弥生後期	-	84-4581	PEG (3m 槽)
31807	市	4719	杓子	木	弥生後期	-	134-4719	PEG (3m 槽)
31808	市	5384	臼	木	弥生後期	-	131-5384	PEG (3m 槽)
31809	市	5385	鎌?	木	弥生後期	-	131-5385	PEG (3m 槽)
31810	市	5386	ヤス	木	弥生中期~古墳前期	-	47-5386	PEG (3m 槽)
31811	市	5390	独楽状	木	弥生後期	-	72-5390	PEG (3m 槽)
31812	市	5469	ヤス	木	弥生中期~古墳前期	-	48-5469	PEG (3m 槽)

香椎 B7 次 (調査番号: 0409 年報 Vol.19)

31813	市	125	木桶竹枠	木	中世 (14C)	-	-	PEG (3m 槽)
31814	市	126	井戸枠桶	木	中世 (14C)	-	-	PEG (3m 槽)

今宿五郎江 13 次 (調査番号: 0718 市報 1109 集)

31530	補	40001	平鎌	木	弥生中期末~後期後半	75-888	38-888	PEG (3m 槽)
31531	補	40002	鋤	木	弥生中期末~後期後半	76-895	38-895	PEG (3m 槽)
31532	補	40003	鎌	木	弥生中期末~後期後半	75-891	38-891	PEG (3m 槽)
31533	補	40004	柄の留め具	木	弥生中期末~後期後半	80-946	-	PEG (3m 槽)
31534	補	40005	平鎌	木	弥生中期末~後期後半	75-887	38-887	PEG (3m 槽)
31535	補	40006	不明	木	弥生中期末~後期後半	80-944	40-944	PEG (3m 槽)
31536	補	40007	三又鎌	木	弥生中期末~後期後半	75-890	38-890	PEG (3m 槽)
31537	補	40008	容器	木	弥生中期末~後期後半	78-928	39-928	PEG (3m 槽)
31538	補	40009	鎌?	木	弥生中期末~後期後半	80-952	40-952	PEG (3m 槽)
31539	補	40010	平鎌	木	弥生中期末~後期後半	75-886	38-886	PEG (3m 槽)
31540	補	40011	三又鎌	木	弥生中期末~後期後半	75-892	38-892	PEG (3m 槽)
31541	補	40012	えぶり	木	弥生中期末~後期後半	76-894	38-894	PEG (3m 槽)
31542	補	40013	えぶり	木	弥生中期末~後期後半	76-893	38-893	PEG (3m 槽)
31543	補	40014	杓子状	木	弥生中期末~後期後半	78-917	38-917	PEG (3m 槽)
31544	補	40015	杓子状	木	弥生中期末~後期後半	76-898	38-898	PEG (3m 槽)
31545	補	40016	杓子状	木	弥生中期末~後期後半	76-896	38-896	PEG (3m 槽)
32022	市	40017	杓子状	木	弥生中期末~後期後半	76-897	38-897	PEG (3m 槽)
31546	補	40018	不明	木	弥生中期末~後期後半	80-945	40-945	PEG (3m 槽)
31547	補	40019	杓子状	木	弥生中期末~後期後半	76-899	-	PEG (3m 槽)
31548	補	40020	横槌	木	弥生中期末~後期後半	77-901	38-901	PEG (3m 槽)
31549	補	40021	横槌	木	弥生中期末~後期後半	77-902	38-902	PEG (3m 槽)
31550	補	40022	横槌	木	弥生中期末~後期後半	77-903	38-903	PEG (3m 槽)
31551	補	40023	柄	木	弥生中期末~後期後半	77-914	39-914	PEG (3m 槽)
31552	補	40024	柄?	木	弥生中期末~後期後半	76-900	38-900	PEG (3m 槽)
31553	補	40025	弓	木	弥生中期末~後期後半	77-908	39-908	PEG (3m 槽)
31554	補	40026	鋸	木	弥生中期末~後期後半	77-906	38-906	PEG (3m 槽)
31555	補	40027	弓	木	弥生中期末~後期後半	77-909	39-909	PEG (3m 槽)
31556	補	40028	部材	木	弥生中期末~後期後半	80-950	40-950	PEG (3m 槽)
31815	市	40029	矢板	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31816	市	40030	板状	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31817	市	40031	板状	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31557	補	40032	部材	木	弥生中期末~後期後半	80-949	40-949	PEG (3m 槽)
31558	補	40033	斧柄	木	弥生中期末~後期後半	77-910	38-910	PEG (3m 槽)
31559	補	40034	織機?	木	弥生中期末~後期後半	77-915	-	PEG (3m 槽)
31560	補	40035	杓子	木	弥生中期末~後期後半	78-918	39-918	PEG (3m 槽)
32023	市	40036	杓子	木	弥生中期末~後期後半	78-919	39-919	PEG (3m 槽)
31561	補	40037	木包丁	木	弥生中期末~後期後半	77-916	40-916	PEG (3m 槽)
31562	補	40038	ジョッキ型容器	木	弥生中期末~後期後半	78-921	39-921	PEG (3m 槽)
31563	補	40039	ジョッキ型容器	木	弥生中期末~後期後半	78-922	39-922	PEG (3m 槽)
32024	市	40040	槽	木	弥生中期末~後期後半	79-933	39-933	PEG (3m 槽)
31564	補	40041	コップ型容器	木	弥生中期末~後期後半	78-920	39-920	PEG (3m 槽)
31565	補	40042	斧柄	木	弥生中期末~後期後半	77-911	38-911	PEG (3m 槽)
31566	補	40043	柄	木	弥生中期末~後期後半	77-912	38-912	PEG (3m 槽)
31567	補	40044	把手	木	弥生中期末~後期後半	78-923	39-923	PEG (3m 槽)
31818	市	40045	不明	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31819	市	40046	不明	木	弥生中期末~後期後半	-	40	PEG (3m 槽)
31568	補	40047	不明	木	弥生中期末~後期後半	80-948	40-948	PEG (3m 槽)
31569	補	40048	不明	木	弥生中期末~後期後半	80-942	40-942	PEG (3m 槽)
31570	補	40049	高坏	木	弥生中期末~後期後半	78-927	39-927	PEG (3m 槽)
31820	市	40050	木	弥生中期末~後期後半	-	-	-	PEG (3m 槽)
31571	補	40051	柄の留め具	木	弥生中期末~後期後半	80-947	-	PEG (3m 槽)
31572	補	40052	索脚	木	弥生中期末~後期後半	80-935	40-935	PEG (3m 槽)
31573	補	40053	部材	木	弥生中期末~後期後半	80-937	40-937	PEG (3m 槽)
31574	補	40054	柱	木	弥生中期末~後期後半	80-938	40-938	PEG (3m 槽)
31575	補	40055	柱	木	弥生中期末~後期後半	80-939	40-939	PEG (3m 槽)
31576	補	40056	容器	木	弥生中期末~後期後半	78-925	39-925	PEG (3m 槽)
31577	補	40057	不明	木	弥生中期末~後期後半	80-941	40-941	PEG (3m 槽)
32025	市	40058	柄	木	弥生中期末~後期後半	77-913	40-913	PEG (3m 槽)
31578	補	40059	二又鎌	木	弥生中期末~後期後半	75-889	38-889	PEG (3m 槽)

処理No.	区分	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書 Fig	報告書 PL	処理方法
31579	補	40060	椅子	木	弥生中期末~後期後半	80-940	40-940	PEG (3m 槽)
31580	補	40061	横槌	木	弥生中期末~後期後半	77-904	38-904	PEG (3m 槽)
31581	補	40062	鋸	木	弥生中期末~後期後半	77-905	38-905	PEG (3m 槽)
31582	補	40063	鋸	木	弥生中期末~後期後半	77-907	-	PEG (3m 槽)
31583	補	40064	板状	木	弥生中期末~後期後半	80-936	40-936	PEG (3m 槽)
31584	補	40065	部材	木	弥生中期末~後期後半	80-951	40-951	PEG (3m 槽)
31821	市	40066	不明	木	弥生中期末~後期後半	-	40	PEG (3m 槽)
31585	補	40067	不明	木	弥生中期末~後期後半	80-943	40-943	PEG (3m 槽)
32026	市	40068	槽	木	弥生中期末~後期後半	79-931	39-931	PEG (3m 槽)
31586	補	40069	槽	木	弥生中期末~後期後半	79-932	39-932	PEG (3m 槽)
31587	補	40070	容器	木	弥生中期末~後期後半	79-930	39-930	PEG (3m 槽)
32027	市	40071	槽	木	弥生中期末~後期後半	79-929	39-929	PEG (3m 槽)
31588	補	40074	槽	木	弥生中期末~後期後半	79-934	39-934	PEG (3m 槽)
31822	市	40075	板状	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31823	市	40076	杭	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31824	市	40077	作業台	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31825	市	40078	加工材	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31826	市	40079	加工材	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31827	市	40080	加工材	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31828	市	40081	棒状	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31829	市	40101	斧柄	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31830	市	40102	槽取手	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31831	市	40103	鎌	木	弥生中期末~後期後半	-	40	PEG (3m 槽)
31832	市	40104	板状	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31833	市	40105	板状	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31834	市	40106	板状	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31835	市	40107	杭	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31836	市	40108	柱	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31837	市	40109	板状	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31838	市	40110	板状	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31839	市	40111	板状	木	弥生中期末~後期後半	-	40	PEG (3m 槽)
31840	市	40114	部材	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31841	市	40116	部材	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31842	市	40117	部材	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31843	市	40130	杭	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31844	市	40131	杭	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31845	市	40134	椀皮	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31846	市	40135	椀皮	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31847	市	40136	椀皮	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31848	市	40137	椀皮	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31849	市	40138	椀皮	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31850	市	40139	椀皮	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31851	市	40140	椀皮	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31852	市	40144	部材	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31853	市	40145	部材	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31854	市	40146	部材	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31855	市	40147	板状	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31856	市	40148	部材	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31857	市	40149	板状	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31858	市	40157	部材	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31859	市	40158	部材	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31860	市	40160	部材	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31861	市	40161	梯子	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31862	市	40162	柄	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31863	市	40163	鋸	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31864	市	40164	鎌	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31865	市	40165	容器	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31866	市	40166	柄	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31867	市	40167	加工材	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31868	市	40168	加工材	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31869	市	40169	弓	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31870	市	40170	柄	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31871	市	40171	加工材	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31872	市	40172	弓?	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31873	市	40173	加工材	木	弥生中期末~後期後半	-	-	PEG (3m 槽)
31874	市							

処理 No.	区分	遺物 No.	資料名	材質	時代	報告書 Fig	報告書 PL	処理方法
31595	補	30007	斧の柄	木	弥生後期後半～終末	45-4	9-45-4	PEG (3m 槽)
31596	補	30008	斧の柄?	木	弥生後期後半～終末	45-5	9-45-5	PEG (3m 槽)
31879	市	30009	鎌の柄?	木	弥生後期後半～終末	47-6	11-47-6	PEG (3m 槽)
31597	補	30010	斧の柄	木	弥生後期後半～終末	45-7	9-45-7	PEG (3m 槽)
31598	補	30011	柄頭 鐵頭部	木	弥生後期後半～終末	45-6	9-45-6	PEG (3m 槽)
31599	補	30012	小型槽	木	弥生後期後半～終末	46-4	10-46-4	PEG (3m 槽)
31600	補	30013	櫂	木	弥生後期後半～終末	44-2	9-44-2	PEG (3m 槽)
31601	補	30014	ヤス	木	弥生後期後半～終末	45-1	9-45-1	PEG (3m 槽)
31602	補	30015	刺突具	木	弥生後期後半～終末	45-3	9-45-3	PEG (3m 槽)
32028	市	30016	槽	木	弥生後期後半～終末	46-1	10-46-1	PEG (3m 槽)
31603	補	30017	容器の蓋	木	弥生後期後半～終末	46-2	10-46-2	PEG (3m 槽)
31604	補	30018	土器蓋	木	弥生後期後半～終末	46-3	10-46-3	PEG (3m 槽)
31605	補	30019	台状 (橋木成器?)	木	弥生後期後半～終末	46-5	10-46-5	PEG (3m 槽)
31880	市	30020	弓	木	弥生後期後半～終末	48-1	-	PEG (3m 槽)
31606	補	30021	木鏃	木	弥生後期後半～終末	45-2	9-45-2	PEG (3m 槽)
31607	補	30022	木鏃	木	弥生後期後半～終末	47-2	10-47-2	PEG (3m 槽)
31608	補	30023	紡錘車	木	弥生後期後半～終末	47-3	10-47-3	PEG (3m 槽)
31609	補	30024	部材	木	弥生後期後半～終末	47-4	10-47-4	PEG (3m 槽)
31610	補	30025	不明	木	弥生後期後半～終末	47-5	10-47-5	PEG (3m 槽)
31611	補	30026	板状	木	弥生後期後半～終末	47-9	11-47-9	PEG (3m 槽)
31881	市	30027	梯子	木	弥生後期後半～終末	48-4	11-48-4	PEG (3m 槽)
31612	補	30028	梯子	木	弥生後期後半～終末	48-3	11-48-3	PEG (3m 槽)
31613	補	30029	鼠返し	木	弥生後期後半～終末	48-2	11-48-2	PEG (3m 槽)
30030	市	30030	建築部材	木	弥生後期後半～終末	49-3	11-49-3	PEG (3m 槽)
30031	市	30031	建築部材	木	弥生後期後半～終末	49-2	11-49-2	PEG (3m 槽)
31614	補	30032	建築部材	木	弥生後期後半～終末	49-1	11-49-1	PEG (3m 槽)
32029	市	30033	角材	木	弥生後期後半～終末	48-5	-	PEG (3m 槽)
31615	補	30034	建築部材	木	弥生後期後半～終末	47-7	11-47-7	PEG (3m 槽)
31617	補	30035	転用材	木	弥生後期後半～終末	47-8	-	PEG (3m 槽)
32030	市	30036	挟鎌	木	弥生後期後半～終末	43-2	9-43-2	PEG (3m 槽)
31884	市	30037	又鎌	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31885	市	30038	又鎌	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31886	市	30039	又鎌	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31887	市	30040	鎌	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31888	市	30041	鎌	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31889	市	30042	広鎌?	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31890	市	30043	斧柄?	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31891	市	30044	斧柄?	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31892	市	30045	台状	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31893	市	30046	建築部材	木	弥生後期後半～終末	49-4	-	PEG (3m 槽)
31894	市	30047	建築部材	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31895	市	30048	建築部材	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31896	市	30049	建築部材	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31897	市	30050	矢板?	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31898	市	30051	矢板	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31899	市	30052	矢板	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31900	市	30053	矢板	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31901	市	30054	矢板	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31902	市	30055	矢板	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31903	市	30056	矢板	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31904	市	30057	加工部材	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31905	市	30058	杭	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31906	市	30059	杭	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31907	市	30060	杭	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31908	市	30061	杭	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31909	市	30062	杭	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31910	市	30063	杭	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31911	市	30064	杭	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31912	市	30065	杭	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31913	市	30066	杭	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31914	市	30067	杭	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31915	市	30068	樹皮	木	弥生後期後半～終末	-	10- 樹皮1	PEG (3m 槽)
31916	市	30069	樹皮	木	弥生後期後半～終末	-	10- 樹皮2	PEG (3m 槽)
31917	市	30070	樹皮	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31918	市	30071	樹皮	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)
31919	市	30072	樹皮	木	弥生後期後半～終末	-	-	PEG (3m 槽)

原 26 次 (調査番号: 1017 市報 1167 集)

31617	補	286	火鑽白	木	古代後半～中世前期	41-286	-	PEG (3m 槽)
31618	補	287	陽物型	木	古代後半～中世前期	41-287	26-287	PEG (3m 槽)
31619	補	441	丸木舟 or 大型槽	木	弥生前期	58-441	26-441	PEG (3m 槽)
31620	補	442	竪杵	木	弥生前期	58-442	26-442	PEG (3m 槽)
31621	補	443	鎌柄	木	弥生前期	58-443	26-443	PEG (3m 槽)
31622	補	444	小型臼	木	弥生前期	58-444	26-444	PEG (3m 槽)
31623	補	445	壁材?	木	弥生前期	58-445	26-445	PEG (3m 槽)
31624	補	446	棒状	木	弥生前期	58-446	26-446	PEG (3m 槽)
32031	市	447	鋤	木	弥生前期	58-447	26-447	PEG (3m 槽)
31625	補	487	斧柄	木	弥生前期	68-487	26-487	PEG (3m 槽)
31920	市	4112	井戸枠	木	古代後半～中世前期	-	-	PEG (3m 槽)

処理 No.	区分	遺物 No.	資料名	材質	時代	報告書 Fig	報告書 PL	処理方法
31921	市	4113	木片	木	古代後半～中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
31922	市	4114	部材	木	古代後半～中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
31923	市	4115	板材	木	古代後半～中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
31924	市	4116	木桶竹枠	木	古代後半～中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
31925	市	4117	不明	木	古代後半～中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
31926	市	4118	木片	木	古代後半～中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
31927	市	4119	井戸枠	木	古代後半～中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
31928	市	4120	樹皮	木	古代後半～中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
31929	市	4121	井戸枠	木	古代後半～中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
31930	市	4122	不明	木	古代後半～中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
31931	市	4124	木片	木	古代後半～中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
31932	市	4125	木片	木	古代後半～中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
31933	市	4126	不明	木	古代後半～中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
31934	市	4127	棒状	木	古代後半～中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
31935	市	4128	木片	木	古代後半～中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
31936	市	4129	板材?	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31937	市	4130	杭? (二個組)	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31938	市	4131	板材	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31939	市	4132	柱材?	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31940	市	4133	弓か網枠用材	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31941	市	4134	柱根	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31942	市	4135	棒状	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31943	市	4136	杭	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31944	市	4137	柱根	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31945	市	4138	棒状	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31946	市	4139	柄	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31947	市	4140	杭?	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31948	市	4142	部材	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31949	市	4143	矢板	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31950	市	4144	板材	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31951	市	4145	板材	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31952	市	4146	建築部材の枠材	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31953	市	4147	鋸	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31954	市	4148	みかん割材	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31955	市	4149	板材	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31956	市	4150	柱根	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31957	市	4151	杭 (自然木か)	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31958	市	4152	杭	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31959	市	4153	杭	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31960	市	4154	角材状	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31961	市	4155	木片	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31962	市	4156	樹皮はか	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31963	市	4157	木片	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31964	市	4158	木片	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31965	市	4159	杭先、枝など	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31966	市	4160	枠材	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31967	市	4161	刷毛	木	古代後半～中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
31968	市	4162	木片	木	古代後半～中世前期	-	-	PEG (3m 槽)
31969	市	4163	板状	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31970	市	4164	杓子	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31971	市	4165	木片	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)
31972	市	5132	木片	木	弥生前期	-	-	PEG (3m 槽)

今宿五郎江 15 次 (調査番号: 1121 市報 1183 集)

31626	補	20001	三又鎌	木	弥生後期	27-136	9-136	PEG (3m 槽)
31627	補	20002	鎌	木	弥生後期	27-137	9-137	PEG (3m 槽)
31628	補	20003	鎌	木	弥生後期	27-138	9-138	PEG (3m 槽)
31629	補	20004	板状	木	弥生後期	27-139	9-139	PEG (3m 槽)
31630	補	20005	板状	木	弥生後期	27-140	9-140	PEG (3m 槽)
31631	補	20006	刺突具	木	弥生後期	27-141	9-141	PEG (3m 槽)
31632	補	20007	刺突具	木	弥生後期	27-142	9-142	PEG (3m 槽)
31633	補	20008	竪杵	木	弥生後期	27-143	9-143	PEG (3m 槽)
31634	補	20009	たも杵	木	弥生後期	27-144	9-144	PEG (3m 槽)
31635	補	20010	掘い具	木	弥生後期	28-145	9-145	PEG (3m 槽)
31636	補	20011	掘い具	木	弥生後期	28-146	9-146	PEG (3m 槽)
31637	補	20012	石器把手	木	弥生後期	28-147	9-147	PEG (3m 槽)
31638	補	20013	組物部品	木	弥生後期	28-148	9-148	PEG (3m 槽)
31639	補	20014	案 (棧)	木	弥生後期	28-149	9-149	PEG (3m 槽)
31640	補	20015	一木鋤	木	弥生後期	29-150	9-150	PEG (3m 槽)
31641	補	20016	振り棒 (ふくし)	木	弥生後期	29-151	9-151	PEG (3m 槽)
31642	補	20017	振り棒 (ふくし)	木	弥生後期	29-152	9-152	PEG (3m 槽)
31643	補	20018	刺突具	木	弥生後期	29-153	9-153	PEG (3m 槽)
31644	補	20019	分割材	木	弥生後期	29-154	9-154	PEG (3m 槽)
31645	補	20020	板材	木	弥生後期	29-		

(3) 金属器・その他の遺物

1) 処理の概要

今年度に木製品以外で何らかの作業を行った資料は、金属器が9遺跡 234点である。

2) 処理工程

金属器類の保存処理は一部例外を除き、概ね以下の工程により行っている。

①事前調査：保存処理はしばしば人間の医療に喩えられるが、事前調査は病院の診察に当たる重要な工程である。肉眼による表面観察が基本となるが、その限界を補うために顕微鏡や透過 X 線など様々な理化学装置が用いられる。資料の腐食や劣化の状態を知ることが主目的として行われるが、それに付随して資料の材質、構造、付着物といった、考古学的に有益な情報も得られる。

②クリーニング：土や余分な腐食層の除去を目的とする。鉄製品はグラインダーやエアブラシを使用。銅、青銅製品の一部や、これを基調とする金銅製品、ガラス製品など、表面層のデリケートな資料は、顕微鏡下でのアルコール洗浄やメス等を用いたクリーニングを行っている。

③安定化：金属製品のメタル部分は塩化物や硫化物イオンにより、著しく腐食が進行することが知られており、特にメタルが残存する資料はこれらの不活性化や除去が必要とされる。銅・青銅製品については、ベンゾ・トリ・アゾール (BTA) により塩類の不活性化を図っている。鉄製品については、内部にメタルが残存し全てが錆に置き換わっていない資料について、水酸化リチウムのアルコール溶液やセスキ炭酸ナトリウムの水溶液に浸漬する方法により脱塩処理を行う場合がある。

④樹脂含浸：資料の強化や腐食の要因物質からの隔離を目的として、合成樹脂を含浸し保護膜の形成を行う。いずれもアクリル樹脂を使用しているが、塗膜の厚さ等を考慮し、鉄製品にはパラロイド NAD-10 を、銅・青銅製品にはパラロイド B-72 を用いている。内部まで樹脂を浸透させる

必要がある資料については 50cmHg 程度の減圧含浸を実施。

⑤修復：接着については、特に強度を必要としないものはセルロース系、強度を要する場合はエポキシ系の接着剤を使用。欠損の補填を行う場合、接着剤にマイクロバルーンを混ぜて粘度を高めたものや、鉄粉入りのエポキシ樹脂 (国際ケミカル：ポップメタル) などを使用している。

以上の工程を経た後も、決して安心はできない。温度や湿度などの周辺環境は資料の保全に影響を及ぼすものであり、処置後の資料もできる限り安定した環境で保管されることが望まれる。そこで埋蔵文化財センターでは、金属器等の資料については 24 時間温湿度調整を行っている特別収蔵庫にて保管している他、必要に応じて特殊な材質の袋に脱水、脱酸素の機能を持った薬剤と共に資料を封入する方法 (三菱ガス化学：RP システム) での保管も行っている。

3) 処理金属製品紹介

平成 26 年度に作業を行った資料のうち主要なものについて報告する。

①金武古墳群第 8 次調査

金武古墳群 (西区大字吉武) は日向川によって形成された扇状地と周辺の山麓に位置し、173 基の古墳が確認されている。今回は 20 基の古墳が調査された。古墳はすべて開口しており、盗掘や石材の抜き取りによって荒らされていた。180 点の遺物を処理したが、小片のことが多い。辻金具、帯金具、鉸具、鐙吊金具などの馬具、大刀の青銅製三累環頭柄頭、鋤先、鉄鎌、鉄鏃、弓金具、刀子などがある。



金武古墳群出土 鉄鎌



金武古墳群出土 三累環頭柄頭

②箱崎遺跡第 69 次調査

東区馬出 5 丁目、筥崎宮の 200 m 南に位置する。中世の直角に曲がる区画溝が検出され、筥崎宮の社家の屋敷地と推測されている。銅銭、刀子、釘など 30 点を処理した。

③岸田遺跡第 1 次調査 1 区

早良区早良 4 丁目に所在する弥生時代から中世にかけての遺跡である。4 区では弥生時代の甕棺墓から銅剣・銅矛・鉄戈・青銅製把頭飾計 10 点が出土して注目を浴びた。その保存処理については年報第 30 号で報告している。今回処理した遺物は弥生時代から古墳時代のやりがんなや鉄鏃など 17 点である。

④その他

1990 年代に発掘調査され、保存処理をしないまま今年度になって収蔵された遺物や、保存処理したが劣化が進み、再処理が必要となった遺物についても処理をおこなった。

東入部遺跡第 2 次調査出土の鉄剣は、保存処理済みだがさび汁の滲出を確認したため、再度脱塩処理と樹脂含浸を行った。



東入部遺跡出土 鉄剣

有田遺跡第 172 次調査出土の袋状鉄斧は、腐食が進みバラバラに剥離していた。脱塩処理、樹脂含浸、接合を行った。

(4) その他の作業について

この他、発掘現場からの保存科学的作業の依頼については例年通り、逐次対応している。今年度は博多遺跡群第 203 次調査、箱崎遺跡第 72 次調査において出土人骨の取り上げ作業を行った。箱崎遺跡第 72 次調査では、ひとつの墓壇から 3 体以上の人骨が出土する特殊な事例であった。



箱崎遺跡第 72 次調査 人骨検出状況

埋蔵文化財センターにおいて平成 11 年度に導入された文化財用事前調査機器類は、前にも記したように考古学的に有益な情報も得ることができるとともに、これらの装置をまとめて揃えている施設は九州内でも限られており、周辺自治体の関連部署からは機器の使用が求められてきた。そこで、外部からの利用については、平成 12 年度に策定された利用基準（巻末参照）に依拠した作業を行っている。平成 26 年度も福岡県内の市町村を中心に、九州各地の自治体、大学などの研究期間から使用許可申請が提出され、それに基づいて対応した。

(5) 庚寅銘大刀の保存処理 -平成 26 年度-

1) 庚寅銘大刀について

庚寅銘大刀は元岡G6号墳(福岡市西区、元岡・桑原遺跡群第56次調査)から出土した銘文大刀である。刀身の背に「大歳庚寅正月六日庚寅日時作刀凡十二果□(練カ)」の19文字の銘文を刻む。国内の古墳出土の有銘刀剣としては7例目にあたる。象嵌の材質は純度の高い金である。銘文中の暦日を刻んだ部分「庚寅正月六日庚寅日時」について、庚寅の年は60年毎に巡ってくるが、庚寅年でなおかつ正月六日が庚寅になる年は古墳時代あたりでは西暦570年しかない。よって大刀に刻まれた年は西暦570年と特定できる。

平成24年度には庚寅銘大刀に関する発掘調査報告書(概要報告)が刊行された(福岡市教育委員会2013『元岡・桑原遺跡群22』福岡市埋蔵文化財調査報告書第1210集)。

2) 平成25年度までの概要

平成23(2011)年9月7日に発掘現場において大刀を取上げ、同日に本センターに持ち帰ってX線撮影を行い、いち早く銘文が刻まれていることを発見した。その後、九州国立博物館と九州歴史資料館の協力のもと、大刀の3次元X線CT撮影を行い、大刀本体や銘文についての詳細なデータを得ることができた。

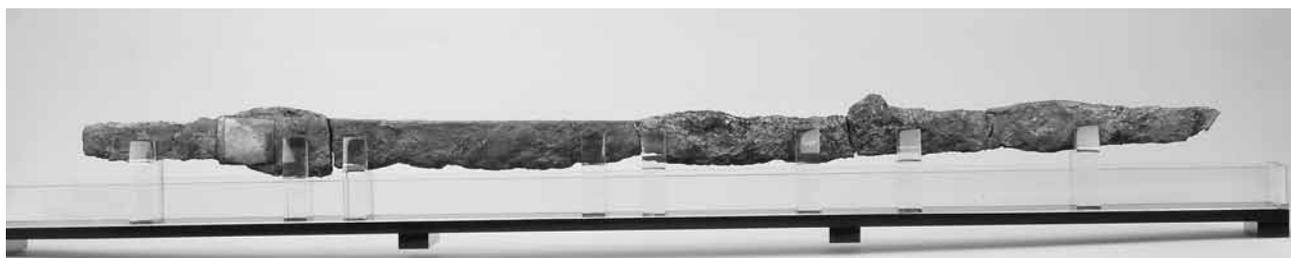
平成24年度に大刀の保存処理に関する調査指導委員会(西山要一委員長)を設置し、その指導のもと作業を進めた。周囲の柔らかい土やさびを除去した後、CT撮影のおかげで刀身内部が脆いことが判明していたため、文字を削り出す前

にあらかじめ樹脂含浸を行った。文字表出作業は顕微鏡をのぞきながら、グラインダー、ポリター、デザインナイフを使用して行った。平成25年度までに「作刀」の2文字を表出し、象嵌線の材質が純度の高い金であることを確認した。金象嵌の銘文刀剣類は埼玉稲荷山古墳出土の辛亥銘鉄剣(国宝)と東大寺山古墳出土の漢中平年銘大刀(国重要文化財)について3例目(国宝の七支刀も含めれば4例目)である。

また、庚寅銘大刀の保管・展示ケースの製作を行った。窒素ガスをケース内に循環させる方式を採用し、MUSIサイエンスに業務を委託した。

3) 平成26年度の保存処理作業

昨年度の作業で浮かび上がった課題は、象嵌の金線をできるだけ傷つけずに正確かつ美しく表出するという点であった。これまで幅0.6mmの極細の電動工具を用いてきたが、金線の幅自体が1mm程度である。その両側のラインをきれいに出すには0.6mmでも大きすぎる。さらに細かい工具が必要だが細くなるほど強度が弱くなる。鉄さびが緻密で固いため、鉄製のタガネでは全く歯が立たない。困っていたところ、尾崎誠委員(元興寺文化財研究所)からタングステン製の極細タガネ(スジポリ堂、BMCタガネ)を教えていただいた。様々な幅のタガネがあり、幅1.7mmから0.2mmまで各種のタガネを用意した。このタガネのおかげで細かいところまで精密に作業が行えるようになった。道具の問題が解決すると、あとは大きなトラブル



庚寅銘大刀

もなく作業は進んでいった。電動工具を使用せずに数mm上から気長にさびを削る方針に変更し、象嵌線へ入る傷も少なくなった。そして19文字すべてを表出した。

表出した字体はまるで筆で書いたかのような、丸みのある曲線、トメ、ハネを見事に表現した美しい楷書の字体であった。これまで知られている銘文大刀の書体とは明らかに一線を画している。この書体を表現できる象嵌の技術も非常に高度なものであったろう。書道史的にも大きな価値のある発見である。

辛亥銘鉄剣において銘文に純度の異なる2種類の象嵌金線を使用していることが知られているため、各文字について2点ずつ蛍光X線分析を行った。その結果、すべての点が一律に約95%の高純度の金であることがわかった。

平成27年1月22日に第4回指導委員会を開催し、今年度の作業について報告を行い、委員会は今年度で終了とすること、今後の報告書作成のスケジュールなどについて了承を得た。

また、庚寅銘大刀の保存処理作業についての記録映像を委託作製した。現在、YouTube上で閲覧可能である(福岡チャンネル、「庚寅銘大刀―最新技術を駆使した文化財の保存処理―」、約17分)。



銘文表出作業風景



表出した19字の銘文

平成26(2014)年度保存処理金属器等一覧

処理No.	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書 Fig.	処理方法
東入部2次(調査番号:9165 市報第1140集)						
31349	03313	鉄剣	鉄	弥生	80-220	再処理(脱塩・樹脂含浸)
有田172次(調査番号9332 市報第472集)						
32021	00001	袋状鉄斧	鉄		51-1	脱塩・樹脂含浸
福岡城跡43次(調査番号9910 市報第695集)						
31991	30009	鉄具	鉄	奈良		クリーニング・樹脂含浸
元岡・桑原42次(調査番号0451 市報第1246集)						
32032	10001	小銅鐸	青銅	弥生	12-21	BTA・樹脂含浸
32033	10002	小銅鐸	青銅	弥生	12-22	BTA・樹脂含浸
岸田1次(調査番号0930 市報第1256集)						
31974	20001	礫形滓	鉄滓		71-9	クリーニング
31975	20002	不明	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31976	20003	刀子片	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31977	20004	刀子片	鉄	弥生~古墳	13-23	クリーニング・樹脂含浸
31978	20005	小片	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31979	20006	鉄鏃	鉄	古墳	41-12	クリーニング・樹脂含浸
31980	20007	ヤリガンナ	鉄	古墳	41-11	クリーニング・樹脂含浸
31981	20008	釘	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31982	20009	鉄鏃	鉄	弥生~古墳	43-9	クリーニング・樹脂含浸
31983	20010	小片	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31984	20011	不明	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31985	20012	不明	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31986	20015	鉄滓	鉄滓			クリーニング
31987	20016	鉄滓	鉄滓			クリーニング
31988	20013	釘	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31989	20014	板状	鉄			クリーニング・樹脂含浸
31990	20017	鉄滓	鉄滓			クリーニング
奈多砂丘B2次(調査番号0940 市史研究ふくおか7号)						
31973	01125	不明	鉄	中近世以降		脱塩・樹脂含浸
金武古墳群8次(調査番号1212 市報第1280集)						
31350		鋤先	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31351		鉄鏃	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31352		刀の鏃	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31353		鏃	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31354		鏃か	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31355		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31356		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31357		刀子か	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31358		刀子片他	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31359		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31360		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31361		刀子片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31362		刀子片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31363		刀子片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31364		刀子片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31365		鏃	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31366		鏃	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31367		鏃	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31368		弓はず状	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31369		鉄滓	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31370		刀子片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31371		刀子片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31372		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31373		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31374		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31375		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31376		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31377		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31378		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31379		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31380		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31381		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31382		不明	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31383		刀子	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31384		刀子	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31385		弓金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸

処理No.	遺物No.	資料名	材質	時代	報告書 Fig.	処理方法
31386		弓金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31387		釘	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31388		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31389		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31390		刀子片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31391		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31392		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31393		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31394		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31395		鉄滓	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31396		ヤリガンナ?	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31397		刀子片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31398		刀子片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31399		刀子	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31400		金具(近現代)	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31401		たがね状	鉄	古墳		脱塩・樹脂含浸
31402		鋤先	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31403		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31404		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31405		鋤先	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31406		不明鉄器	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31407		刀子	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31408		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31409		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31410		三葉環頭柄頭	青銅	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31411		帯金具(馬具)	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31412		帯金具(馬具)	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31413		帯金具(馬具)	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31414		帯金具片(馬具)	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31415		辻金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31416		辻金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31417		辻金具片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31418		イモガイ付辻金具片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31419		辻金具片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31420		辻金具片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31421		辻金具片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31422		辻金具片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31423		辻金具片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31424		辻金具片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31425		辻金具片か	青銅	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31426		刀子	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31427		刀子	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31428		鋤先片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31429		鋤先片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31430		弓金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31431		弓金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31432		弓金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31433		弓金具か	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31434		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31435		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31436		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31437		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31438		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31439		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31440		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31441		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31442		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31443		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31444		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31445		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31446		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31447		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31448		鉄滓	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31449		鉄滓	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31450		鉄滓	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31451		鉄滓	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31452		鉄滓	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸

処理No	遺物No	資料名	材質	時代	報告書 Fig.	処理方法
31453		刀片か	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31454		鏃	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31455		鏃先片か	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31456		鏃片か	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31457		不明	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31458		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31459		刀片ほか	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31460		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31461		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31462		不明	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31463		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31464		馬具片か(L字形)	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31465		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31466		鏃	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31467		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31468		鏃	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31469		鏃片か	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31470		不明	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31471		帯金具(馬具)	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31472		馬具片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31473		バックル	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31474		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31475		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31476		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31477		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31478		鞍の飾金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31479		鞍の飾金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31480		くつわ	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31481		くつわ	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31482		鍔の吊金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31483		鍔の吊金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31484		馬具(帯金具)	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31485		馬具(帯金具)	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31486		馬具(帯金具)	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31487		馬具(帯金具)	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31488		馬具片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31489		馬具片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31490		馬具片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31491		刀子	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31492		刀子	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31493		弓金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31494		弓金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31495		弓金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31496		弓金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31497		弓金具	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31498		鏃	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31499		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31500		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31501		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31502		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31503		不明(馬具片か)	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31504		不明(馬具片か)	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31505		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31506		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31507		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31508		小片多数	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31509		小片群	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31510		小片多数	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31511		小片多数	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31512		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31513		不明	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31514		環状	青銅	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31515		刀子	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31516		鏃	鉄	古墳		脱塩・樹脂含浸
31517		鏃	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31518		鏃	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31519		刀子片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31520		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31521		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31522		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸

処理No	遺物No	資料名	材質	時代	報告書 Fig.	処理方法
31523		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31524		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31525		くつわ片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31526		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31527		鏃片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31528		刀子片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸
31529		小片	鉄	古墳		クリーニング・樹脂含浸

箱崎69次(調査番号1316 市報第1271集)

処理No	遺物No	資料名	材質	時代	報告書 Fig.	処理方法
31992	30001	釘	鉄	中世	18-M1	クリーニング・樹脂含浸
31993	30002	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
31994	30004	釘	鉄	中世	18-M2	クリーニング・樹脂含浸
31995	30005	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
31996	30006	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
31997	30007	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
31998	30008	釘	鉄	中世	18-M3	クリーニング・樹脂含浸
31999	30009	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
32000	30010	刀子	鉄	中世	18-M4	クリーニング・樹脂含浸
32001	30064	銭貨(皇宋通寶)	青銅	中世	6-C1	クリーニング・樹脂含浸
32002	30011	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
32003	30012	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
32004	30013	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
32005	30028	円筒状	鉄	中世	18-M5	クリーニング・樹脂含浸
32006	30014	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
32007	30029	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
32008	30015	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
32009	30016	刃物片	鉄	中世	18-M6	クリーニング・樹脂含浸
32010	30017	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
32011	30030	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
32012	30032	鉄滓	鉄滓	中世		クリーニング・樹脂含浸
32013	30018	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
32014	30019	不明	鉄	中世	18-M7	クリーニング・樹脂含浸
32015	30020	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
32016	30021	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
32017	30022	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
32018	30023	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
32019	30024	釘	鉄	中世		クリーニング・樹脂含浸
32034	30003	椀	鉄	中世	6-M1	クリーニング・樹脂含浸
32035	30065	開元通宝	青銅	中世	6-C2	BTA・樹脂含浸

那珂149次(調査番号1401 市報第1287集)

処理No	遺物No	資料名	材質	時代	報告書 Fig.	処理方法
32020		不明	青銅			クリーニング・樹脂含浸

4. 入館者数

(1) 入館者総数

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)		
日 数	26	27	26	27	26	26	27	26	23	24	24	27	309			
個 人	一 般	男	130	170	145	143	151	150	116	120	95	509	515	277	2,521	61.7%
		女	39	38	35	40	51	48	46	42	30	264	289	157	1,079	26.4%
		小計	169	208	180	183	202	198	162	162	125	773	804	434	3,600	88.1%
	学 生	小学生	10	12	10	12	15	3	0	6	3	20	6	19	116	2.8%
		中学生	6	1	1	10	44	15	0	0	2	8	9	3	99	2.4%
		高校生	5	1	0	1	2	18	0	2	0	2	2	2	35	0.9%
		大学生	7	8	4	10	66	13	7	10	10	14	25	14	188	4.6%
		その他	8	2	0	2	4	2	0	3	0	11	12	3	47	1.2%
		小計	36	24	15	35	131	51	7	21	15	55	54	41	485	11.9%
	合 計 (a)	205	232	195	218	333	249	169	183	140	828	858	475	4,085	100.0%	
団 体	一般	28	153	127	125	50	205	196	180	97	28	262	188	1,639	69.0%	
	(団体数)	2	2	2	2	3	5	5	8	3	2	8	4	46		
	小学生	0	364	80	120	22	0	33	0	0	0	0	0	619	26.1%	
	(団体数)	0	4	0	1	1	0	1	0	0	0	0		7		
	中学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	(団体数)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		
	高校生	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%	
	(団体数)	0		0	0	0	0	0	0	0	0	0		0		
	大学生	0	9	0	24	0	0	20	35	0	22	0	8	118	5.0%	
	(団体数)	0	1	0	1	0	0	1	1	0	1	0	1	6		
合 計 (b)	28	526	207	269	72	205	249	215	97	50	262	196	2,376	100.0%		
(団体数計)	2	7	2	4	4	5	7	9	3	3	8	5	59			
総 計 (a+b)	233	758	402	487	405	454	418	398	237	878	1,120	671	6,461			
出前授業 (学校数)	106 4	797 10	671 9	456 4	0 0	586 7	804 9	156 2	157 2	0 0	8 1	0 0	3,741 48			

(2) 個人入館者年齢区分

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)
0～19才	29	16	11	25	66	38	1	12	5	41	32	28	304	7.4%
20～29才	13	26	19	15	73	19	12	17	17	27	41	35	314	7.7%
30～39才	38	25	31	32	30	38	31	20	22	71	62	42	442	10.8%
40～49才	38	49	44	52	60	62	42	44	44	126	94	72	727	17.8%
50～59才	40	38	39	48	54	43	34	47	25	140	180	101	789	19.3%
60～69才	35	59	43	42	38	38	44	39	21	264	276	125	1,024	25.1%
70～79才	11	19	7	4	10	9	4	4	5	134	142	60	409	10.0%
80才以上	1	0	1	0	2	2	1	0	1	25	31	12	76	1.9%
計	205	232	195	218	333	249	169	183	140	828	858	475	4,085	100.0%

(3) 個人入館者住所区分

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計(人)	比率(%)
福 岡 市	150	145	126	152	240	168	111	111	79	483	463	275	2,503	61.3%
福 岡 県 内	27	49	36	28	39	37	27	38	19	276	284	139	999	24.5%
県 外	26	38	19	38	53	44	31	34	38	62	108	59	550	13.5%
国 外	2	0	14	0	1	0	0	0	4	7	3	2	33	0.8%
計	205	232	195	218	333	249	169	183	140	828	858	475	4,085	100.0%

(4) 平成24～26年度一覧表

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	半期計	合 計
平成24年度	533	873	845	538	448	521	759	384	301	370	830	460	3,758	6,862
平成25年度	346	715	703	557	580	573	506	515	312	246	374	394	3,474	5,821
平成26年度	233	758	402	487	405	454	418	398	237	878	1,120	671	2,739	6,461
区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
日 数	26	27	26	27	26	26	27	26	23	24	24	27		
各月一日平均(人)	9.0	28.1	15.5	18.0	15.6	17.5	15.5	15.3	10.3	36.6	46.7	24.9		
平成26年度累計(人)	233	991	1,393	1,880	2,285	2,739	3,157	3,555	3,792	4,670	5,790	6,461		
開館以降累計(人)	362,609	363,367	363,769	364,256	364,661	365,115	365,533	365,931	366,168	367,046	368,166	368,837		

5. 平成26年度当初予算

(1) 歳入

11,671千円 (国庫補助金 10,547千円、使用料及び手数料 137千円、諸収入 987千円)

(2) 歳出

94,501千円 (自主財源 82,830千円) 内訳：管理運営費 54,043千円、事業費 40,458千円

II 博多遺跡群出土未報告資料紹介 (2)

1. はじめに

博多は鴻臚館廃絶後、11世紀後半から16世紀まで、日本最大の国際貿易港として繁栄した。福岡市では1977年の地下鉄工事に伴う発掘調査を契機に、これまで200箇所以上の調査を重ねてきた。調査で出土する遺物は中国からもたらされた陶磁器を中心に莫大な量であり、限られた整理期間や報告書の分量により未報告となってしまう重要遺物も多数ある。これらの遺物は福岡市埋蔵文化財センターに収蔵・保管されているが、未報告ゆえ活用される機会が少ない。昨年に続き、ここで資料紹介をおこない、今後の活用の便としたい。

2. 資料紹介

(1) 中国産白磁 (1～19)

1は11世紀後半～12世紀前半の福建省産の碗である。口縁部を玉縁につくる。**2～3**は平皿で11世紀後半～12世紀前半の福建省産のものである。**4**は広東省産の平皿で底部に墨書「そうき／四十口内」が書かれる。11世紀後半～12世紀前半。**5**は広東省産の小杯で11世紀後半～12世紀前半。**6～9**は小壺などの蓋である。**10・11**は福建省産の碗で墨書がある。**10**は「捷」、**11**は「林綱」と書かれる。12世紀代。**12**は白磁皿。内面に劃花文を施す。12世紀後半の福建省産の製品。**13**は13世紀後半の福建省産の口縁を釉剥ぎする皿。**14**は13世紀後半～14世紀前半の福建省徳化窯系の口縁を釉剥ぎする型作りの碗。**15～17**は蓋。型作りで文様を施す。**18・19**は白磁皿。14世紀後半～15世紀、福建省邵武窯の製品。高台を抉り、重ね焼きをする。

(2) 中国産青白磁 (20～28)

20～22は合子蓋。**23～25**は合子身。**26～28**は小壺などの蓋。景德鎮や福建省の窯で生産された。

(3) 中国産青磁 (29～35)

29・30は12世紀後半の龍泉窯系青磁の皿である。**29**は無文、**30**は内面に劃花文を施す。**31・32**は12世紀後半の同安窯系青磁の皿。**31**は無文、**32**は内面に櫛先による点掻文をジグザグに施す。**33**は13世紀後半～14世紀前半の龍泉窯系青磁の杯。**34・35**は13世紀後半～14世紀前半の龍泉窯系青磁の碗。外面に鎬蓮弁文を有する。畳付以外を施釉する。

(4) 中国産青花 (36～38)

36は口縁直口の皿。内面にうさぎが描かれる。16世紀後半、景德鎮の製品である。**37**は壺の蓋。天井部に草文を描く。**38**は外面藍釉がかかる。15世紀後半～16世紀前半の景德鎮の製品である。

(5) 中国産陶器 (39～42)

39は白釉陶器皿。内面型押しによる文様が入る。産地不詳。**40**は褐釉陶器の騎馬人物像である。11世紀後半～12世紀前半。**41**は褐釉陶器の甕である。12世紀後半。**42**は褐釉陶器の合子身である。

(6) 高麗・朝鮮産陶磁器 (43～46)

43は高麗青磁碗である。11世紀後半。**44**は象嵌青磁碗。内外面に白土を埋めた象嵌と印花を施し、内底に黒土を埋めた「興」字を象嵌する。14世紀後半～15世紀前半。**45**は粉青沙器の皿。15世紀後半。**46**は粉青沙器の小壺。15世紀。

(7) ベトナム産陶磁器 (47～49)

47は内白外褐釉の碗、**48**は白磁蓮弁文碗である。どちらも14世紀後半～15世紀前半の製品。**49**は無釉陶器甕である。16世紀後半の製品。茶道具のメ切糸目建水として使用されたものであろう。

(8) タイ産陶磁器 (50)

50 はシーサッチャナライの青磁双耳壺の肩部片。昨年報告分と同一個体と思われる。15世紀。

(9) 国産土器 (51)

51 は土師器坏である。底部に穿孔がある。外底糸切り。

(10) 国産陶器 (52)

52 は古瀬戸の灰釉陶器折縁中皿である。外面下半露胎。内底に3ヶ所の目跡がある。14世紀中頃。

(11) 瓦経 (53)

53 は瓦経片である。法華経巻第五-12にあたる。

(12) 木製品 (54)

54 は下駄である。歯を台座に差し込む差歯下駄。台座は楕円形で歯の大きな高下駄である。14世紀の遺構より出土。

(13) 石製品 (55 ~ 58)

55・56 は滑石製サイコロ。55 はきれいな立方体をなすが、目の穿孔は浅い。対面の目の和が7にならない。56 は角が取れ不安定。対面の目の和は7になるが、4の目が5になっている。57 は温石。方形で穿孔あり。滑石製。58 は碓石のミニチュア。滑石製。

(14) 金属製品 (59 ~ 70)

59 ~ 66 は青銅製品である。59 は素文鏡。12世紀後半の土壙墓の副葬品である。60 は皿。61 は天秤皿。62 は行平のミニチュアである。63・64 は箸。柄を捻る。65 は切羽。66 は鍵。67 ~ 70 は鉛製品である。67 は碗のミニチュア。口縁は外に平坦に折り、底部は高台が付く。68

は燭台である。歪みが著しい。69・70 は鉛塊である。

(15) ガラス製品 (71 ~ 79)

71 は容器蓋。水色透明できわめて薄い。72 は丸玉。白色の地に赤色の文様。孔が貫通する。73 ~ 76 は平玉。73 は白色半透明、74 は青色不透明、75 は白色不透明、76 は黄色透明。おはじかか。白玉は碁石の可能性もある。77 は小玉。青色を呈する。巻き付け技法による小玉製作の未製品。78・79 はガラス素材。

(16) 銭貨 (80 ~ 123)

博多は国際港湾都市遺跡であり、商人の活動が盛んということで銭貨は大量に出土する。折二銭や当十銭などの大型銭の出土があるのも博多の特徴である。123 は銭名の文字「熙寧元寶」が崩れた島銭である。



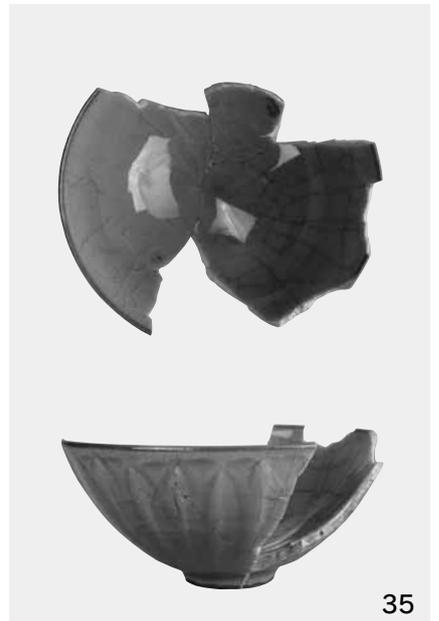
博多遺跡群出土未報告資料(1)



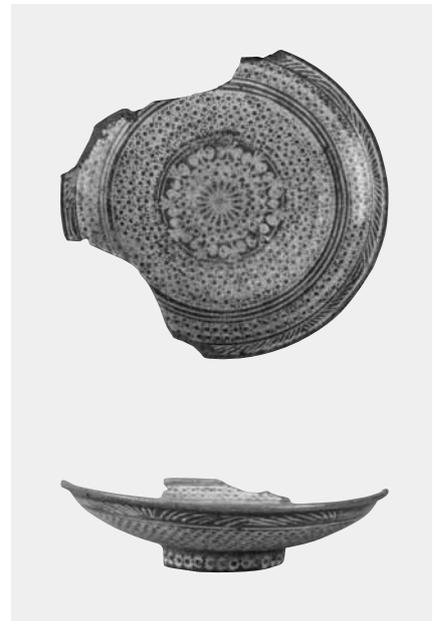
博多遺跡群出土未報告資料(2)



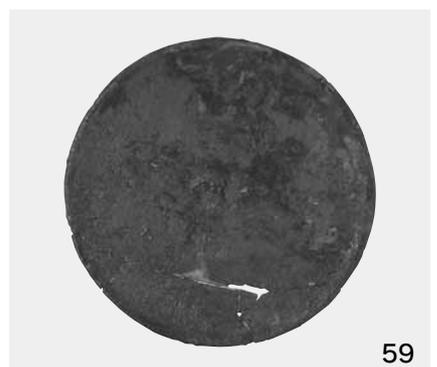
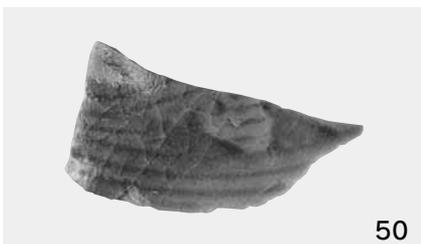
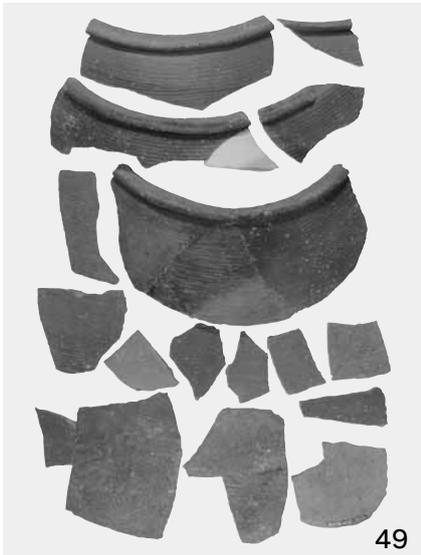
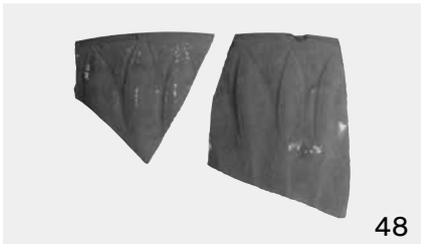
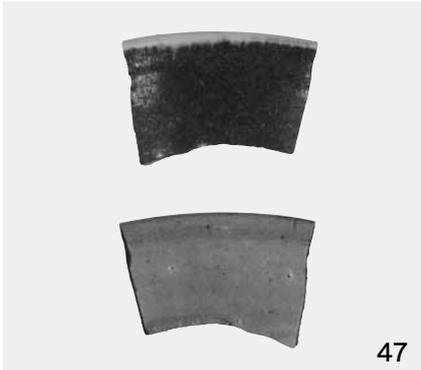
博多遺跡群出土未報告資料(3)



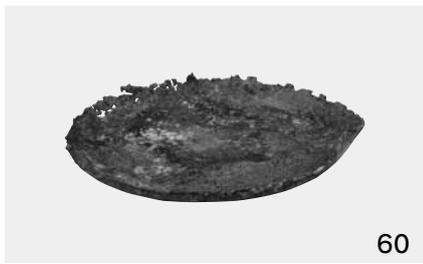
博多遺跡群出土未報告資料(4)



博多遺跡群出土未報告資料 (5)



博多遺跡群出土未報告資料(6)



60



67



73



61



68



74



62



69



75



63



70



76



64



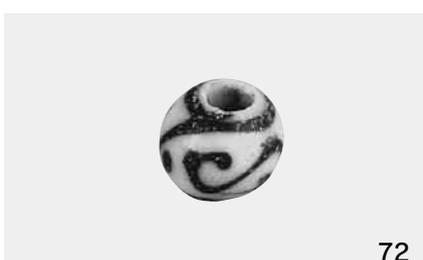
71



77



65



72



78



66



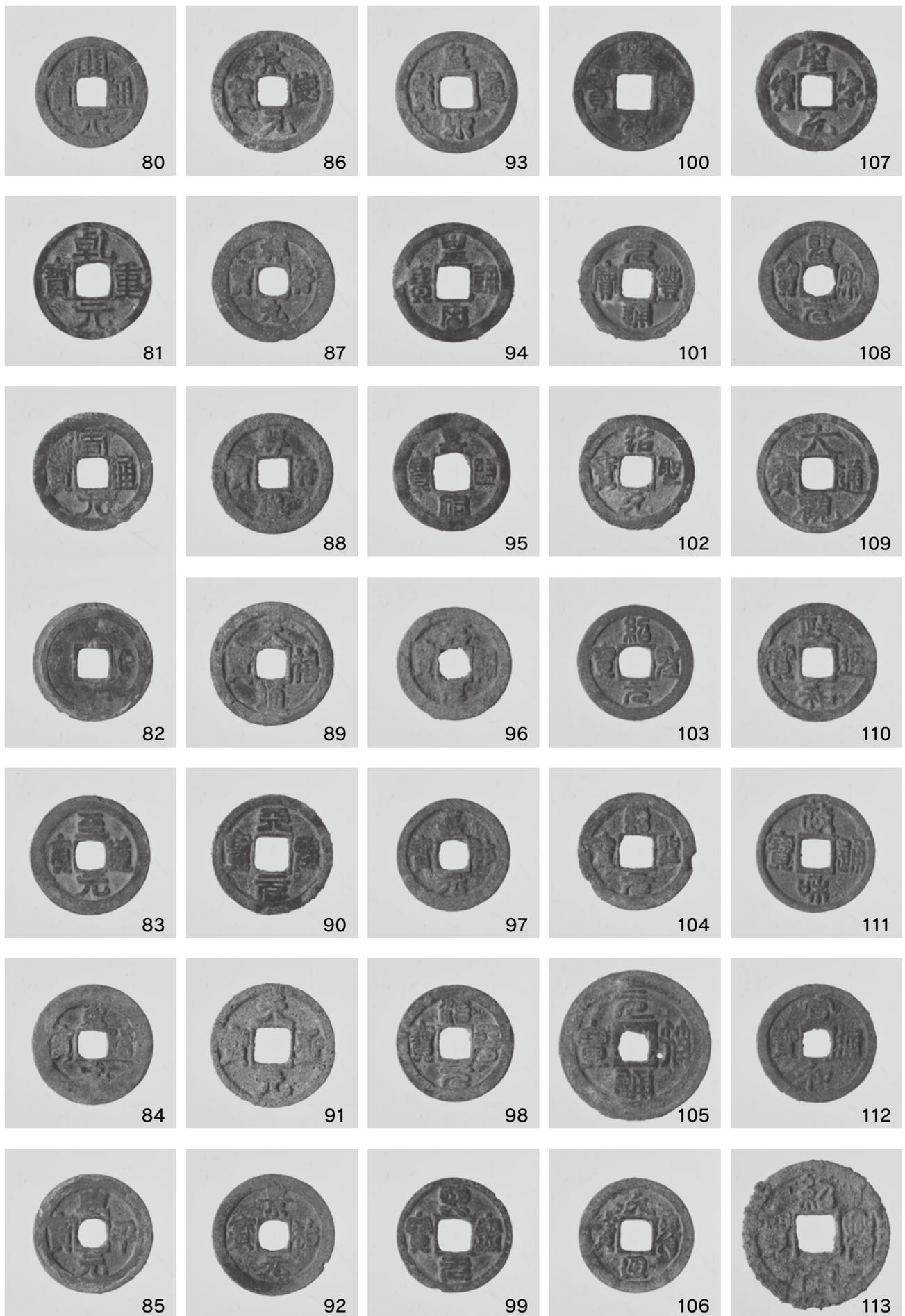
79

博多遺跡群出土未報告資料 (7)

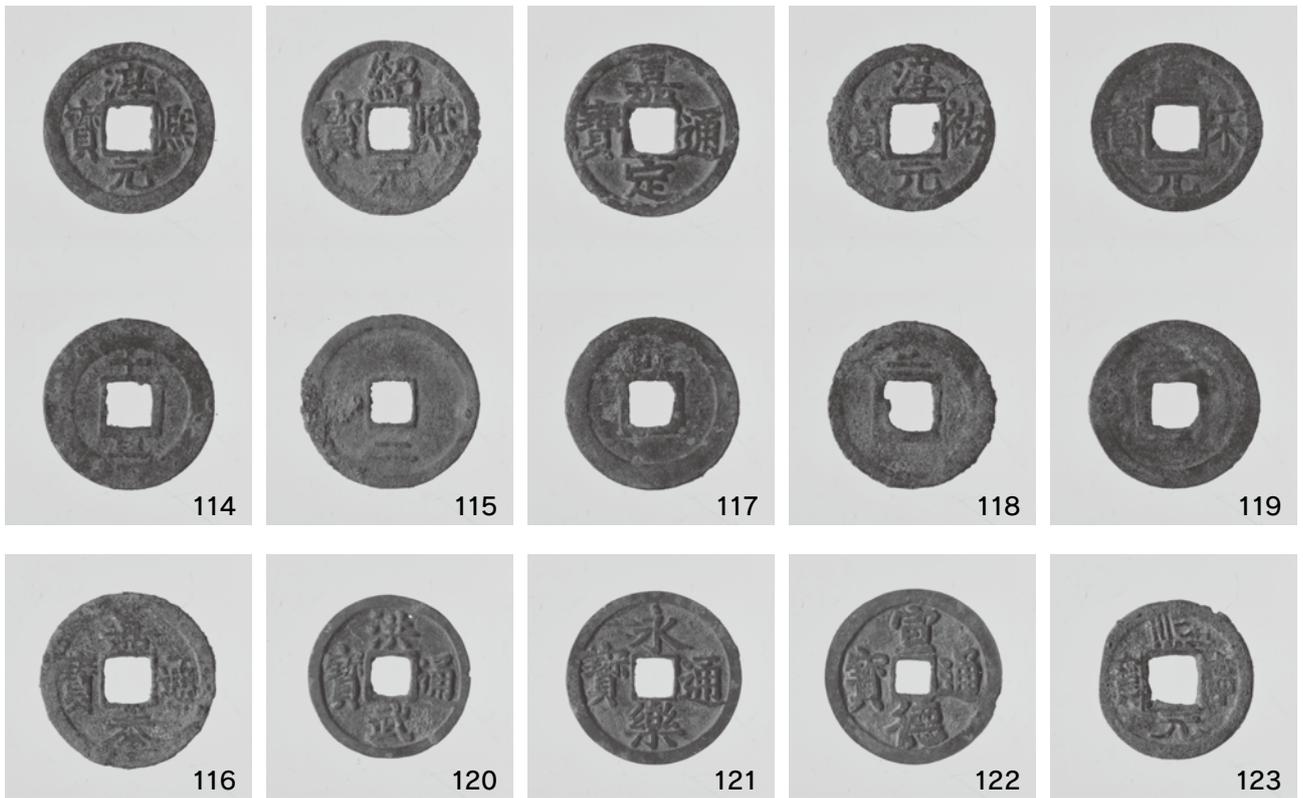
博多遺跡群出土未報告資料一覧

写真番号	調査番号	遺物番号	資料名	調査地点	出土遺構	口径 (cm)	底径 (cm)	器高 (cm)	残存率
1	8963	00599	白磁碗	博多62次	A区3面0848	15.8	7.1	7.0	100%
2	9952	01506	白磁皿	博多120次	0083号遺構	8.8	3.5	2.7	100%
3	9259	06659	白磁皿	博多79次	E3 IV面2753	10.8	3.9	2.5	100%
4	7930	01632	白磁皿	博多4次		10.5	2.8	3.0	60%
5	9259	06658	白磁小坏	博多79次	C1 VI面2372	4.0	2.1	1.8	100%
6	9259	00681	白磁蓋	博多79次	D2 I面Nベルト	6.9	-	1.8	100%
7	9259	00682	白磁小壺蓋	博多79次	B1 IV面	3.2	-	0.8	100%
8	9309	02008	白磁小壺蓋	博多80次	2~3面包含層E2	4.2	-	1.2	100%
9	9309	02009	白磁小壺蓋	博多80次	3~4面包含層E2	3.8	-	1.2	100%
10	8963	01582	白磁碗	博多62次	1854号遺構	17.5	6.3	7.7	95%
11	8963	01847	白磁碗	博多62次	B III 4740	-	5.9	[2.3]	10%
12	8806	00005	白磁皿	博多39次	I面下包含層	10.1	4.2	2.0	100%
13	9952	01546	白磁口禿皿	博多120次	B2区2面下	10.1	6.0	3.4	100%
14	8963	00589	白磁口禿鉢	博多62次	A区3面下	9.5	6.1	3.4	100%
15	8963	00513	白磁蓋	博多62次	C区3面5158	3.5	-	1.3	100%
16	8963	00501	白磁蓋	博多62次	A区1面0054	4.0	-	1.1	90%
17	8963	00515	白磁蓋	博多62次	A区1面	2.8	-	1.1	100%
18	8963	00699	白磁皿	博多62次	C区表採	9.7	4.1	3.1	100%
19	9344	05708	白磁皿	博多83次	F区	9.9	4.4	2.5	100%
20	8963	00882	青白磁合子蓋	博多62次	B区II面3700	3.4	3.5	1.1	100%
21	8963	00841	青白磁合子蓋	博多62次	A区1面下	4.9	-	1.1	100%
22	8963	00701	青白磁合子蓋	博多62次	A区1面0054	7.6	-	1.8	100%
23	8963	00868	青白磁合子身	博多62次	C区4面5911	3.1	3.1	1.6	100%
24	8963	00860	青白磁合子身	博多62次	B区1面2949井桶	4.8	4.4	2.2	100%
25	9309	02024	青白磁合子身	博多80次	2~3面包含層E-4	3.6	3.3	2.0	100%
26	9433	07066	青白磁蓋	博多85次	3面下	4.3	-	1.5	100%
27	8963	00741	青白磁蓋	博多62次	A区表土はぎ	4.0	-	1.4	100%
28	8963	00734	青白磁蓋	博多62次	A区2面0647	3.6	-	[2.9]	95%
29	9259	06646	龍泉窯系青磁皿	博多79次	E1 I面0275	9.9	3.7	2.7	95%
30	9433	07503	龍泉窯系青磁皿	博多85次	3面下	12.1	4.5	2.7	90%
31	8963	00924	同安窯系青磁皿	博多62次	A区1面下	9.3	3.3	2.2	100%
32	9433	07509	同安窯系青磁皿	博多85次	2面下	9.4	4.4	2.3	100%
33	9766	07354	龍泉窯系青磁坏	博多104次	3面下	7.9	4.1	3.8	70%
34	9766	07356	龍泉窯系青磁碗	博多104次	3面下	(15.4)	3.8	6.7	60%
35	9952	01070	龍泉窯系青磁碗	博多120次	A5区III面下	13.0	3.7	6.0	65%
36	9433	07205	青花皿	博多85次	95号遺構	(9.9)	5.9	2.4	70%
37	9433	07204	青花蓋	博多85次	攪乱	受部5.2	-	3.4	100%
38	9309	00621	藍釉碗	博多80次	SK-228・SK223	(13.8)	4.4	5.1	40%
39	9259	06698	白釉陶器碗	博多79次	E2 III面下	9.0	5.1	[2.0]	75%
40	8129		褐釉騎馬人物像	博多14次	中層下?	4.8×2.0	-	4.3	95%
41	9778	00926	褐釉陶器甕	博多107次	II面0117土坑	15.2	7.8	14.5	70%
42	8963	01043	褐釉陶器合子身	博多62次	B区表採	5.3	5.5	2.0	95%
43	8963	01183	高麗青磁碗	博多62次	B区3面4967	10.7	4.8	4.6	80%
44	9309	02063	象嵌青磁碗	博多80次	I面サブトレンチ②	(11.8)	(5.6)	5.5	30%
45	9344	05707	粉青沙器皿	博多83次	F区1面	13.6	4.9	3.7	80%
46	9344	05699	粉青沙器壺	博多83次	土壇955	-	4.2	[11.0]	80%
47	0333	01317	ベトナム内白外褐釉碗	博多143次	SX126	-	-	[2.8]	10%
48	9205	05202	ベトナム白磁碗	博多77次	Cトレンチ1	-	-	[5.5]	20%
49	9505	08038	ベトナム無釉陶器甕	博多89次	B-II中層	(29.4)	-	[10.5]	25%
50	8224	02180	シーサッチャナライ青磁双耳壺	築港線1次	III面包含層	-	-	-	-
51	8963	00097	土師器小皿	博多62次	A区1面0058	8.6	6.9	1.3	90%
52	8132	00050	瀬戸陶器皿	博多17次		16.1	8.5	3.9	100%
53	8224	01014	瓦経	築港線1次	SE34	幅6.3	縦8.3	厚1.8	10%
54	8404	09070	下駄	築港線3次	698号土壇	長23.1	齒幅16.1	高12.8	90%
55	8957	00424	サイコロ	博多59次	2層	長0.95	幅0.95	高0.95	100%
56	7932	10106	サイコロ	博多6次	B区包含層	長2.0	幅2.2	高1.9	100%
57	8327	10009	温石	博多22次	M438号D-3堀方	長9.3	幅6.8	厚2.0	95%
58	8327	10007	碓石ミニチュア	博多22次	F III GF5-R185	長7.2	幅1.5	厚1.3	100%
59	8506	00189	銅鏡	博多26次	木棺墓	径10.8	-	厚0.3	100%
60	8024	02001	銅皿	博多8次	B II b包含層	7.5	6.3	0.7	90%
61	8150	70104	銅製天秤皿	地下鉄呉服町工区	B区出入口表土層	径10.7	-	高1.2	90%
62	8833	35506	銅製行平ミニチュア	博多40次	0055	2.9	2.2	1.6	100%
63	8843	02541	銅製箸	博多42次	0314	長28.7	-	-	100%
64	8843	02620	銅製箸	博多42次	包含層	長28.7	-	-	100%
65	8843	00805	銅製切羽	博多42次	I面下包含層	長3.8	幅2.5	厚0.05	100%
66	8843	02598	銅製鍵	博多42次	1437	長5.3	幅0.9	厚0.3	100%
67	8843	02393	鉛製碗ミニチュア	博多42次	0567	3.3	1.8	1.2	100%
68	9836	25456	鉛製燭台	博多111次	SK103	-	幅12.9	高12.6	70%
69	8959	02346	鉛塊	博多60次	M3	長2.8	幅4.0	厚2.1	-
70	8959	02347	鉛塊	博多60次	M57	長2.8	幅3.9	厚2.4	-
71	9913	70006	ガラス製容器蓋	博多115次	SK0702	径2.5	-	[0.8]	50%
72	9836	65514	ガラス製小玉	博多111次	G4 I層	径0.9	-	-	95%
73	7932	60006	ガラス製平玉	博多6次	B区包含層	径1.5	-	厚0.45	100%
74	8331	09507	ガラス製平玉	築港線2次	V面	径1.75	-	厚0.55	100%
75	9259	01706	ガラス製平玉	博多79次	1261	径1.4	-	厚0.5	100%
76	9259	07825	ガラス製平玉	博多79次	0249	径1.6	-	厚0.65	100%
77	9913	70005	ガラス製小玉未製品	博多115次	SK0680	径0.6	長1.3	-	100%
78	0714	62024	ガラス素材	博多175次	2区1・2面掘削	長3.7	幅3.3	厚1.7	-
79	0436	02007	ガラス素材	博多148次	SK098	長3.8	幅3.2	厚2.0	-

() は復元値・[] は残存値



博多遺跡群出土未報告錢貨(1)



博多遺跡群出土未報告銭貨(2)

博多遺跡群出土未報告銭貨一覧

写真番号	調査番号	遺物番号	銭貨名	国名	初鑄年	書体	備考	写真番号	調査番号	遺物番号	銭貨名	国名	初鑄年	書体	備考
80	9836	30314	開元通寶	唐	621	隸書体		102	9836	30301	紹聖元寶	北宋	1094	行書体	
81	9836	30214	軋元重寶	唐	758	真書体	当十	103	9836	30322	紹聖元寶	北宋	1094	篆書体	
82	9836	30360	周通元寶	後周	955	隸書体	背右月	104	9836	30151	紹聖元寶	北宋	1094	篆書体	
83	9836	30156	至道元寶	北宋	995	真書体		105	8024	02008	元符通寶	北宋	1098	篆書体	折二
84	9836	35253	至道元寶	北宋	995	行書体		106	9836	30228	元符通寶	北宋	1098	行書体	
85	9836	30270	咸平元寶	北宋	998	真書体		107	9836	30186	聖宋元寶	北宋	1101	行書体	
86	9836	30208	景德元寶	北宋	1004	真書体		108	9836	35309	聖宋元寶	北宋	1101	篆書体	
87	9836	30196	祥符元寶	北宋	1008	真書体		109	9836	30265	大觀通寶	北宋	1107	瘦金体	
88	9836	30368	祥符通寶	北宋	1008	真書体		110	9836	30165	政和通寶	北宋	1111	隸書体	
89	9836	35374	天禧通寶	北宋	1017	真書体		111	9836	35335	政和通寶	北宋	1111	篆書体	
90	9836	30220	天聖元寶	北宋	1023	篆書体		112	9836	30351	宣和通寶	北宋	1119	真書体	
91	9836	35459	天聖元寶	北宋	1023	真書体		113	9913	80009	紹興元寶	南宋	1131	篆書体	折二
92	9836	30241	景祐元寶	北宋	1034	真書体		114	9836	30159	淳熙元寶	南宋	1174	真書体	背上下「十二」
93	9836	30198	皇宋通寶	北宋	1039	真書体		115	8024	02033	紹熙元寶	南宋	1190	真書体	背下「二」
94	9836	30210	皇宋通寶	北宋	1039	篆書体		116	9836	35318	嘉泰通寶	南宋	1201	真書体	
95	9836	30218	嘉祐通寶	北宋	1056	篆書体		117	9836	35366	嘉定通寶	南宋	1208	真書体	背上「口」
96	9836	35334	嘉祐元寶	北宋	1056	篆書体		118	9836	30328	淳祐元寶	南宋	1241	真書体	背上「二」
97	9836	30310	嘉祐元寶	北宋	1056	真書体		119	9836	30349	皇宋元寶	南宋	1253	真書体	背上「三力」?
98	9836	30293	治平元寶	北宋	1064	篆書体		120	9836	30244	洪武通寶	明	1368	真書体	
99	9836	30221	熙寧元寶	北宋	1068	篆書体		121	9836	30331	永樂通寶	明	1408	真書体	
100	9309	20328	熙寧重寶	北宋	1071	篆書体	折二磨輪	122	9836	30152	宣德通寶	明	1433	真書体	
101	9836	30212	元豐通寶	北宋	1078	篆書体		123	9836	35301	熙寧元寶				島銭

調査番号 8024 は博多 8 次、9309 は博多 80 次、9836 は博多 111 次、9913 は博多 115 次調査

Ⅲ 埋蔵文化財センターの概要

1. 組織と職員

(1) 福岡市文化財行政の組織

平成 24 年度の機構改革で、文化財部は経済観光文化局へ移管し、埋蔵文化財センターは所長のみ教育委員会と兼務となった。

文化財部の組織

文化財保護課	運用係	部の総括、予算・決算、庶務・経理、文化財施設の管理
	整備活用係	史跡の保存・整備・活用、文化財関係団体との連絡調整
	文化財調査普及係	文化財保護審議会、文化財の調査、普及事業
大規模史跡整備推進課	福岡城跡整備係	福岡城跡の調査・整備、課の庶務
	鴻臚館跡整備係	鴻臚館跡の調査・整備
埋蔵文化財審査課	管理係	埋蔵文化財審査課・調査課の予算・決算、経理、課の庶務
	事前審査係	公共及び民間開発事業に係る埋蔵文化財の事前審査
埋蔵文化財調査課	調査第 1 係	主に東部地区における埋蔵文化財の発掘調査及び保存、課の庶務
	調査第 2 係	主に西部地区における埋蔵文化財の発掘調査及び保存
埋蔵文化財センター	運営係	埋蔵文化財の収蔵・保存・展示等、教育普及
	保存分析係	埋蔵文化財の保存・分析

(2) 埋蔵文化財センターの職員 (平成 26 年度)

所長 大庭 康時	運営係長 宮川 英彦	文化財主事 阿部 泰之 文化財主事 今井 隆博	嘱託 力武 卓治 (文化財教育普及専門員) 吉井 康史 (保存処理指導員)
	保存分析係長 田上 勇一郎	文化財主事 上角 智希	

2. 施設

(1) 施設の概要

当センターは敷地面積 4,000㎡、鉄筋コンクリート造 3 階建 (建築面積 1,050㎡、延床面積 1,992㎡) の規模で昭和 57 年 2 月に開館した。その後、昭和 61 年 3 月に収蔵庫を主とした増築 (増築面積 1,035㎡、増延床面積 1,994㎡) を行った。さらに平成 9 年度から大規模な増築・改造を実施し、平成 11 年 4 月にリニューアルオープンの運びとなった。現在、敷地面積 7,481㎡、建築面積 3,987㎡、延床面積 10,713㎡の施設規模である。

(2) 施設の紹介

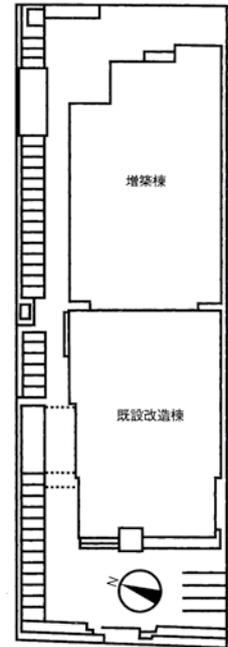
ホームページ (<http://www.city.fukuoka.lg.jp/maibun/html>) には施設の概要のほか、前年度の事業実績、年度毎の保存処理資料の紹介、収蔵遺物、講座案内などを掲載している。



主な施設

施設区分	室名	床面積 (㎡)
教育普及	第1展示室	167.00
	第2展示室	127.00
	第3展示室	61.00
	研修室	140.00
	図書室・図書コーナー	181.00
	貸出準備室	85.00
	資料閲覧室	58.00
収蔵	収蔵庫	5,601.00
	特別収蔵庫	547.00
	記録類収蔵庫	192.00
	荷解・搬入室	65.00
	消毒室	23.00

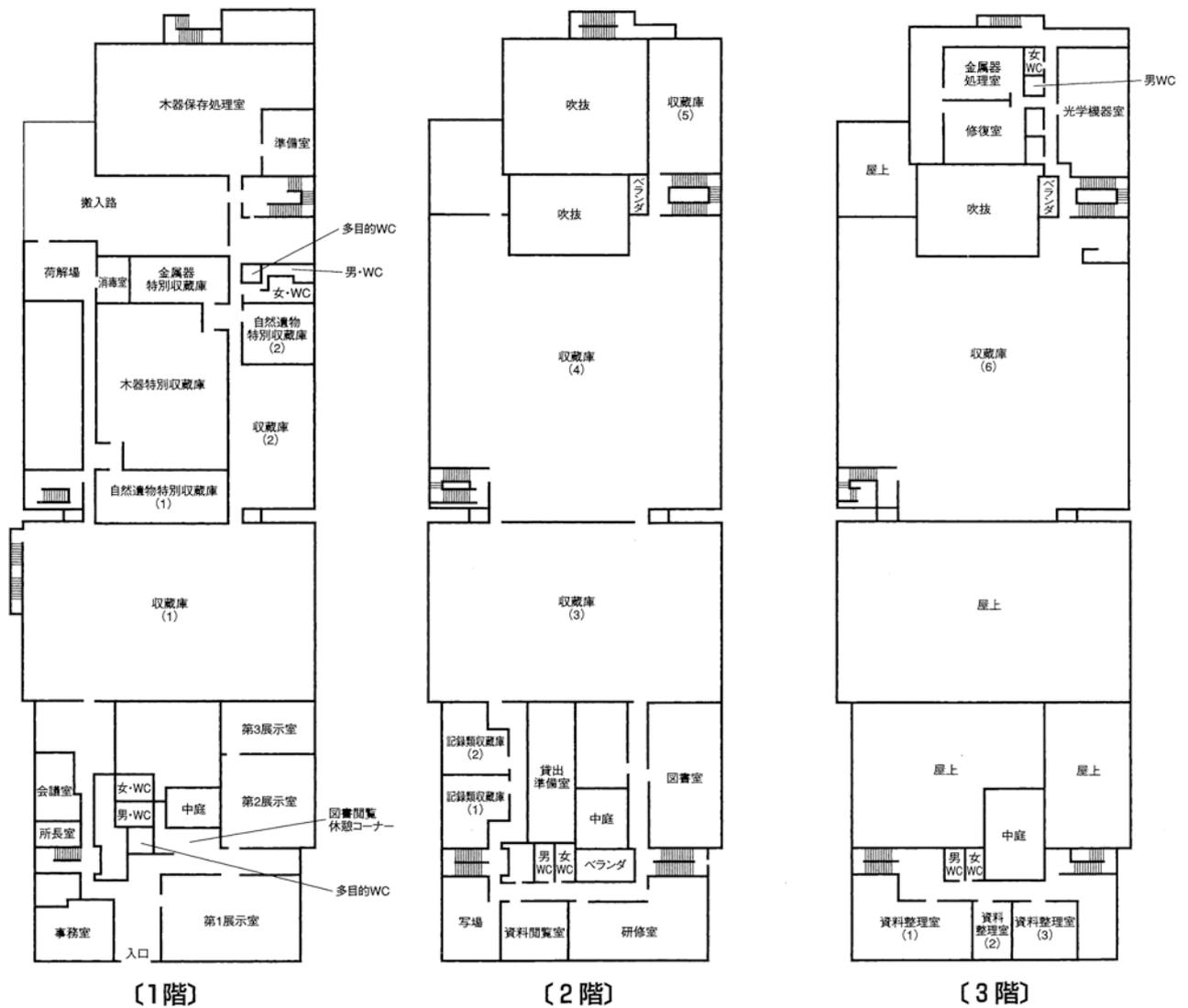
施設区分	室名	床面積 (㎡)
保存処理	木器保存処理室	426.00
	金属器処理室	156.00
	分析室(光学機器室)	154.00
資料整理	洗浄室	37.00
	資料整理室	235.00
	写場・暗室	63.00
管 理	倉庫	58.00
	事務・会議室等	140.00
	警備・機械室等	258.00
	通路・エレベーター等	1,434.00
その他	庇・トラックヤード等	505.00
	計	10,713.00



建物配置図 ▶

正面入口

▼ 施設平面図



付1 福岡市埋蔵文化財センター条例等

福岡市埋蔵文化財センター条例

(昭和56年12月21日)
条例第66条

(設置)

第1条 発掘調査等で出土した考古学的資料(以下「資料」という。)の保存と活用を図り、もって市民文化の向上に資するため、福岡市埋蔵文化財センター(以下「センター」という。)を福岡市博多区井相田二丁目に設置する。

(事業)

第2条 センターは、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) 資料の収集、整理及び保存に関すること。
- (2) 資料を展示し、公開すること。
- (3) 資料の専門的調査研究を行うこと。
- (4) 前3号に掲げるもののほか、センターの設置の目的達成に必要なこと。

(職員)

第3条 センターに所長その他必要な職員を置く。

(入館の制限)

第4条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当する者に対し、入館を拒み、又は退去を命ずることができる。

- (1) センターの管理上必要な指示又は指導に従わない者。

(2) センターの管理上支障があると認められる者(資料の貸出し)

第5条 教育、学術若しくは文化に関する機関若しくは団体又は学術研究のため特に資料を利用しようとする者は、教育委員会の許可を受けて資料の貸出しを受けることができる。

2 前項の貸出しは、資料の保管について安全が確保できると認められる場合に限り行うものとする。

(損害賠償)

第6条 資料の観覧者又は貸出しを受けた者が、その責めに帰すべき理由によりセンターの建物若しくは施設又は資料を破損し、滅失し、又は汚損して本市に損害を与えたときは、これらを原状に復し、又はその損害を賠償しなければならない。

(委任)

第7条 この条例に定めるもののほか、センターの管理に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

この条例は、公布の日から起算して3月を超えない範囲内において教育委員会規則で定める日から施行する。

(昭和57年教規則第3号により)
(昭和57年2月22日から施行)

福岡市埋蔵文化財センター条例施行規則

(昭和57年1月25日)
教育委員会規則第4号

(趣旨)

第1条 この規則は、福岡市埋蔵文化財センター条例(昭和56年福岡市条例第66号。以下「条例」という。)の施行に関し必要な事項を定めるものとする。

第2条 削除

(平成24教規則2)

(職員)

第3条 センターに所長を置く。

- 2 前項の職員のほか、特に必要なときは、その他の職員を置くことができる。
- 3 所長は、職員のうちから命ずる。
- 4 所長は、上司の命を受けてセンターの事務を掌理し、及び処理する。
- 5 その他職員は、上司の命を受けて分担する事務を処理する。

(平成24教規則2・全改)

(職務権限の代行)

第4条 所長に事故がある場合又は所長が欠けた場合において、特に事務取扱者を命じないときは、教育支援部長がその事務を行う。

(平成24教規則2・全改)

(開館時間)

第5条 センターの開館時間は、午前9時から午後5時までとする。ただし、教育長は、必要があると認める場合には、これを変更することができる。

(休館日)

第6条 センターの休館日は、次のとおりとする。ただし、教育長は必要と認める場合には、これを変更し、又は臨時に休館日を設けることができる。

- (1) 毎週月曜日
- (2) 12月28日から翌年1月4日まで

(入館者の心得)

第7条 センターに入館する者は、次の各号に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 所定の場所以外の場所で飲食し、喫煙し、又は火気を使用しないこと。
- (2) 騒音を発する等他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- (3) 危険物又は動物を持ち込まないこと。
- (4) 所定の場所以外に立ち入らないこと。
- (5) 職員が行う管理上必要な指示又は指導に従うこと。

(貸出し)

第8条 条例第5条第1項の規定による資料の貸出しを受けようとする者は、福岡市埋蔵文化財センター資料貸出許可申請書(様式第1号)を教育長に提出しなければならない。

- 2 条例第5条第1項の規定による資料の貸出しの許可は、福岡市埋蔵文化財センター資料貸出許可書(様式第2号)を交付して行う。

(寄贈等)

第9条 センターに資料を寄贈し、又は寄託しようとする者は、教育委員会に申し出なければならない。

2 寄託を受けた資料の貸出しは、寄託者の承諾を得て行うものとする。

(委任)

第10条 この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附 則

この規則は、昭和 57 年 2 月 22 日から施行する。

附 則 (昭和 61 年 3 月 31 日教規則第 2 号)

この規則は、昭和 61 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 3 年 3 月 28 日教規則第 7 号)

この規則は、平成 3 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 4 年 3 月 30 日教規則第 3 号)

この規則は、平成 4 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 11 年 3 月 29 日教規則第 1 号)

この規則は、平成 11 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 19 年 3 月 29 日教規則第 8 号)

この規則は、平成 19 年 4 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 19 年 6 月 28 日教規則第 10 号)

この規則は、平成 19 年 7 月 1 日から施行する。

附 則 (平成 24 年 3 月 29 日教規則第 2 号)

この規則は、平成 24 年 4 月 1 日から施行する。

保存処理設備機器の外部使用許可基準

1. 基本的使用許可基準

外部に対する保存処理設備機器の使用許可に際しては、下記の要件を満たすものであることを原則とする。

- (1) 本市の保存処理業務に支障をきたすおそれがないこと。
- (2) 文化財保護の観点から重要性があり、本市の文化財保護行政に寄与するものであること。

2. その他の使用基準

- (1) 使用は、センター職員の指導・助言のもと、原則として外部担当職員が行うものとする。
- (2) 使用に際して必要となる原材料・作業員等は使用者側(外部)の負担とする。
- (3) 一括委託等請負的な処理は許可しないこととする。
- (4) 民間業者等営利を目的とする団体からの依頼については許可しないこととする。
- (5) 緊急性のある場合や特殊なものを除いて、通常の保存処理については受け付けないものとする。
- (6) 使用に際しては、事前にセンター職員と協議のうえ申請書を提出し、許可を得ることを必要とする。
- (7) 使用にあたってはセンター職員の指示に従うこと。また指示以外の行為により機器を破損した場合は、使用者側の責任において原状回復すること。

3. 対象機器一覧

本基準を適用する保存処理機器は、別表一覧表のとおりとする。

4. 許可基準の理由 (略)

本基準は平成 12 (2000) 年 3 月 1 日より施行する。

(別紙) *主な保存処理機器の品名のみを列記

大型 PEG 含浸槽、一体型 PEG 含浸槽、真空凍結乾燥機、小型真空凍結乾燥機、有機遺物処理装置、減圧含浸装置、工業用電子天秤、偏光顕微鏡、実体顕微鏡、ビデオマイクロスコープ、赤外線カメラ、画像ファイリング装置、分析用電子天秤、赤外線分水計、大型滑走式マイクロトム、蛍光 X 線分析装置、微小部蛍光 X 線分析装置、X 線回析装置、走査電子顕微鏡、顕微赤外分光光度計、透過 X 線撮影装置、分析用試料作成装置、マグネチックスターラー、ドラフトチャンバー、精密噴射加工機(エアブラシ)、精密グラインダー、送風定温乾燥機、大型送風定温乾燥機、真空乾燥機、卓上電気炉、純水製造装置、超音波洗浄機、真空デシケーター、攪拌機、真空脱泡用デシケーター、シーラー、バキュームシーラー、ホットエアガン

埋蔵文化財センターにおける有料複写サービス取扱い要項

(目的)

第1 この要項は、福岡市埋蔵文化財センターにおいて、埋蔵文化財センター図書室所蔵発掘調査報告書等行政資料のサービスを行う際の取り扱いについて、必要な事項を定めるものとする。

(複写サービスの申し込み)

第2 複写サービスの申し込みは、口頭で受けるものとする。

(複写手数料)

第3 複写サービスについては、福岡市手数料条例(昭和 35 年条例 11 号)第 2 条第 2 項に基づき実費を徴収するものとし、その複写サービス料金は次のとおりとする。なお、手数料については利用者が見やすい

ところに掲示するものとする。

(1) 用紙の規格は日本工業規格 B 列 5 番から A 列 3 番までとし、1 枚につき 10 円とする。

(複写手数料の納入等)

第4 行政資料複写の申し込みがあった場合は、申込者に対して複写手数料の金額を告知し、現金による納入を受けた後、金銭登録機で打出した領収票又は現金領収帳による領収書を交付するものとする。

付則

この要項は平成 12 年 4 月 5 日から施行する。

この要項は平成 14 年 8 月 1 日から施行する。

この要項は平成 15 年 1 月 7 日から施行する。

付2 平成 26 年度刊行福岡市埋蔵文化財調査報告書一覧

- 第 1249 集 有田・小田部 55 一有田遺跡群第 18 次・第 248 次調査報告一 (調査番号 7913・1305)
第 1250 集 有田・小田部 56 一有田遺跡群第 250 次調査の報告一 (調査番号 1317)
第 1251 集 井尻B遺跡 25 一第 25 次、第 32 次調査の報告一 (調査番号 0613・0849)
第 1252 集 井尻B遺跡 26 一井尻B遺跡第 40 次調査の報告一 (調査番号 1332)
第 1253 集 井相田C遺跡 10 一井相田C遺跡第 11・12 次調査報告一 (調査番号 1310・1343)
第 1254 集 今山遺跡第 6 次調査 一重要遺跡確認調査報告一 (調査番号 8409)
第 1255 集 大塚遺跡 8 一第 18 次調査報告一 (調査番号 1117)
第 1256 集 岸田遺跡 1 一第 1 次調査 1 区の報告一
長峰地区土地改良事業に伴う埋蔵文化財調査報告書 6 (調査番号 0930)
第 1257 集 岸田遺跡 2 一第 1 次調査 2～5 区の報告一
長峰地区土地改良事業に伴う埋蔵文化財調査報告書 7 (調査番号 0930)
第 1258 集 熊本遺跡 3 一第 3 次調査報告一 (調査番号 1319)
第 1259 集 那珂 70 一那珂遺跡群第 39 次調査報告一 (調査番号 9228)
第 1260 集 那珂 71 一第 142 次調査報告一 (調査番号 1232)
第 1261 集 那珂 72 一那珂遺跡群第 145 次調査報告一 (調査番号 1312)
第 1262 集 那珂 73 一第 147 次調査報告一 (調査番号 1330)
第 1263 集 野芥遺跡 6 一第 16 次調査報告一 (調査番号 1336)
第 1264 集 野間B遺跡 3 一野間B遺跡第 4 次調査報告一 (調査番号 0767)
第 1265 集 拝塚古墳 一県営入部圃場整備事業重留遺跡群第 2 次調査報告一 (調査番号 8801)
第 1266 集 博多 148 一博多遺跡群第 194 次調査報告一 (調査番号 1221)
第 1267 集 博多 149 一博多遺跡群第 195 次調査報告一 (調査番号 1304)
第 1268 集 博多 150 一博多遺跡群第 196 次調査報告一 (調査番号 1313)
第 1269 集 博多 151 一博多遺跡群第 197 次調査報告一 (調査番号 1322)
第 1270 集 博多 152 一博多遺跡群第 198 次調査報告一 (調査番号 1324)
第 1271 集 箱崎 48 一箱崎遺跡第 69 次調査報告一 (調査番号 1316)
第 1272 集 比恵 68 一比恵遺跡群第 127 次・129 次調査報告一 (調査番号 1301・1321)
第 1273 集 比恵 69 一比恵遺跡群第 128 次調査報告一 (調査番号 1302)
第 1274 集 女原遺跡 6 一第 2 次調査報告書一 (調査番号 8626)
第 1275 集 元岡・桑原遺跡群 24 一第 42 次調査の報告 3・第 61 次調査の報告一
九州大学統合移転用地内埋蔵文化財調査報告書 (調査番号 0451・1315)
第 1276 集 元岡・桑原遺跡群 25 一第 42 次調査の報告 (4) 一
九州大学統合移転用地内埋蔵文化財調査報告書 (調査番号 0451)

福岡市埋蔵文化財年報VOL. 28 一平成 25 (2013) 年度版一

- 周船寺遺跡第 22 次調査 (調査番号 1308)
井尻B遺跡第 39 次調査 (調査番号 1309)
那珂遺跡群第 146 次調査 (調査番号 1320)
警弥郷B遺跡第 6 次調査 (調査番号 1323)
有田遺跡群第 253 次調査 (調査番号 1329)
中島窯跡第 1 次調査 (調査番号 1337)

福岡市埋蔵文化財センター年報 第34号

2016年3月24日

発 行 福岡市教育委員会
福岡市中央区天神1-8-1

印 刷 大成印刷株式会社
福岡市博多区東那珂3-6-62

FUKUOKA CITY ARCHAEOLOGY CENTER

Annual Report

No.34
2016



福岡市埋蔵文化財センター

- 所在地** 〒812-0881 福岡市博多区井相田2丁目1-94
- 電話** (092)571-2921 FAX.(092)571-2825
- 開館時間** 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
- 休館日** 毎週月曜日・年末年始(12月28日～1月4日)
- 入館料** 無料(ただし団体見学の案内は事前に連絡が必要です)
- 交通手段**
- 西鉄天神大牟田線 雑餉隈駅ざっしよのくまから徒歩15分
 - JR鹿児島本線 南福岡駅から徒歩25分
 - 西鉄バス 博多バスターミナル12番のりばから
41番雑餉隈営業所行きに乗車約30分
板付中学校前(埋蔵文化財センター前)下車すぐ
- ホームページ** <http://www.city.fukuoka.lg.jp/maibun/html/>